＜モバイル（振込）＞

Ⅰ．振込業務

振込に関します各業務を行います。

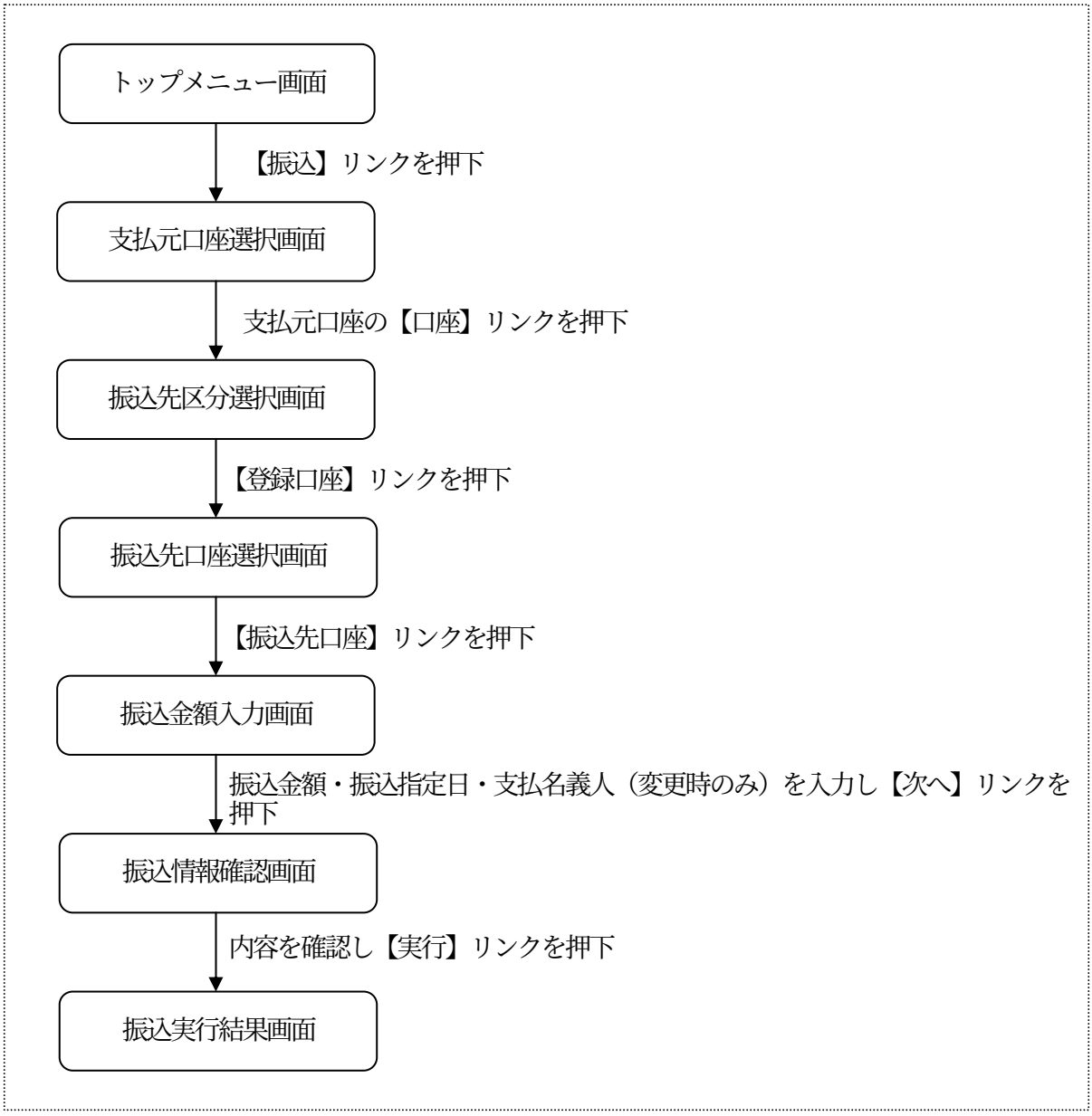
Ｎｏ	取引名	概要
1	振込	顧客が指定します口座より、資金移動取引（即時振込・予約振込）を行います。
2	振込結果照会	振込取引の結果を照会します。
3	振込予約照会	振込振込予約した明細を照会します。
4	振込予約取消	振込振込予約した明細の取消を行います。
5	振込先メンテナンス	ＷＥＢバンキングで保有します振込先情報のメンテナンス（追加・修正・削除）を行います。

１．振込

資金移動取引（即時振込・予約振込）を行います。

《ＷＥＢバンキングに登録されている振込先口座から振込を行います場合》

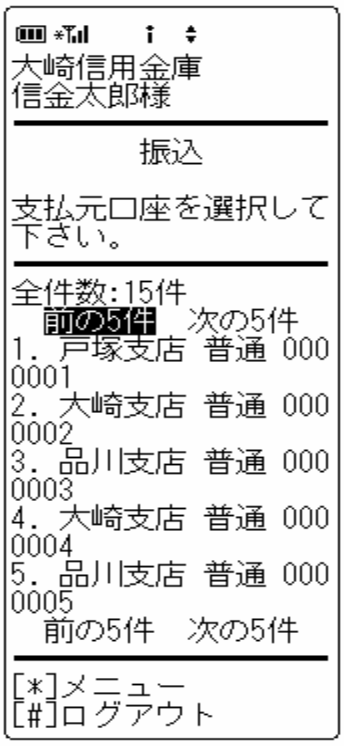
（１）処理フロー



（2）支払元口座選択

振込を行います支払元口座を選択します。

＜支払元口座選択画面＞



① 支払元口座選択

ＷＥＢバンキングに契約されている支払元口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な支払元口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

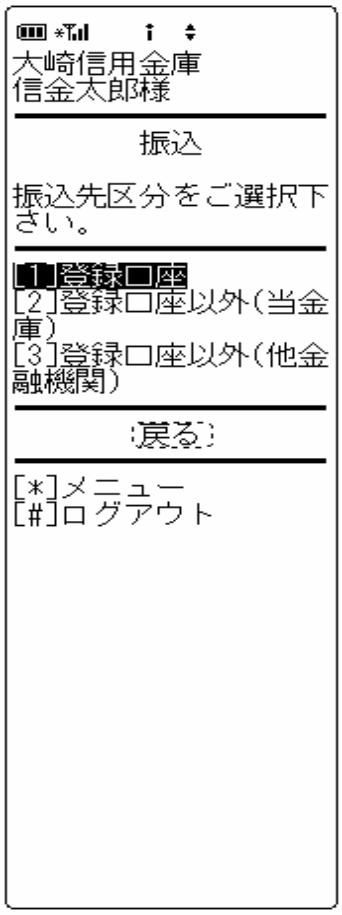
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	選択した口座を支払元とします振込の、振込先区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）振込先区分選択

振込先区分選択画面を表示します。

＜振込先区分選択画面＞



① 振込先区分選択

【登録口座】を選択します。

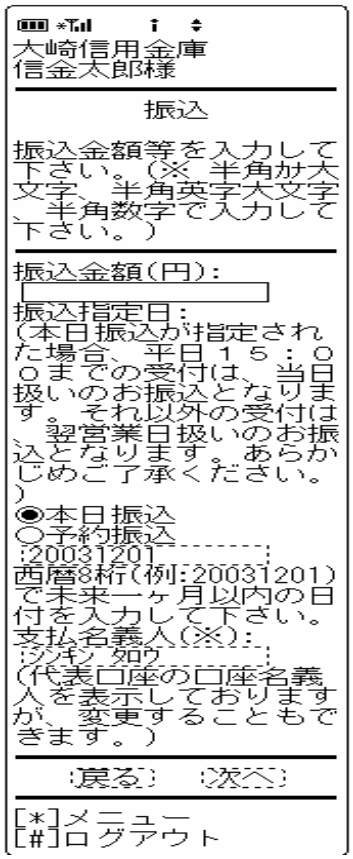
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込先区分	登録口座選択時は振込先口座選択画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（5）振込金額入力

振込金額を選択します。

＜振込金額入力画面＞



① 振込金額

振込金額を入力します。

② 振込指定日

【本日振込】【予約振込】より選択します。

予約振込とします場合は、振込指定日を未来一ヶ月以内の日付で西暦入力します。

③ 支払名義人

支払名義人は、振込先登録情報に登録されている依頼人カナ氏名を表示します。

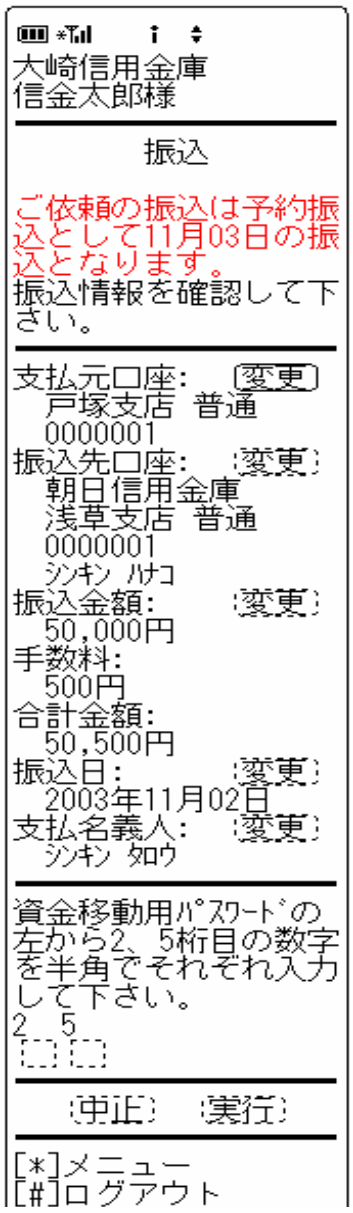
なお、支払名義人は変更を可能とします。

④ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面を表示します。
次へ	振込情報確認画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）振込情報確認

＜振込情報確認画面＞



① 表示項目

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「取引店」「科目」「口座番号」「受取人名」を表示します。

＜振込情報＞

「振込金額」「手数料」「振込予定日」「振込指定日」「支払名義人」を表示します。

② 資金移動用パスワード

資金移動用パスワードをＰＩＮ方式にて入力します。

なお、資金移動用パスワード不正入力については、不正入力回数を管理します。規定回数（6 回）を超えた場合は、代表顧客に資金移動暗証誤（５８）の注意コードを設定し、以後の資金移動が伴う取引（資金移動用パスワードの認証を必要とします取引）が規制される。

③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
変更	支払元口座変更時は、支払元口座選択画面を表示します。振込先口座変更時は、振込先区分選択画面を表示します。振込金額・振込日・支払名義人変更時は、振込金額入力画面を表示します。（詳細は５．振込先メンテナンス参照）
中止	処理を中止し、支払元口座選択画面を表示します。
実行	振込実行結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

④ 留意事項

ａ．予約扱いのメッセージ

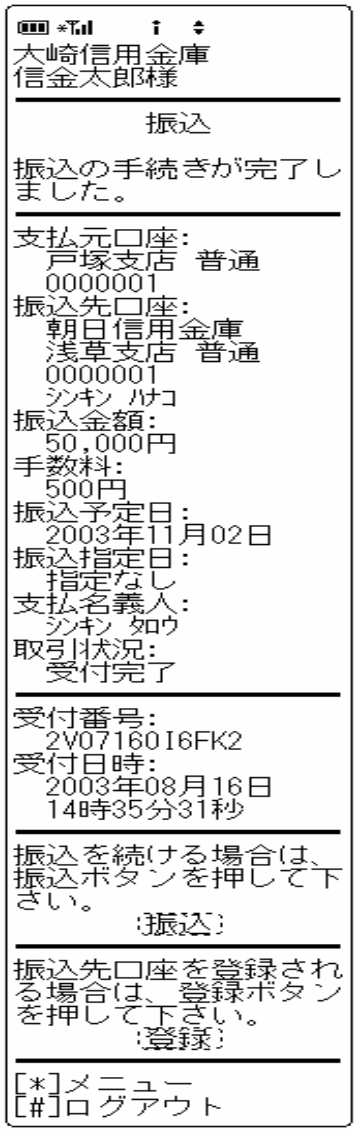
本日振込を１５：００以降に受付した場合、予約扱いとなるため、振込指定日が予約日扱いとなったメッセージ（【ご依頼の振込は、予約振込としてｘｘ月ｘｘ日の振込となります。】）を出力します。

b．受取人名相違のメッセージ

自金庫内の振込については、登録されている振込先情報の受取人名がホストからの下り電文（口座確認）と異なる場合は、下り電文の受取人名が優先される。
その場合は、注意喚起のためにメッセージ（【お振込先口座の受取人が入力された内容と異なります。ご確認ください。】）を出力します。
また、登録されている振込先情報を修正します必要があるため、振込実行結果画面にて、正しい受取人情報の登録を促すメッセージ（【お振込先の情報を再度登録します必要がありますので、「振込先口座の登録」ボタンを押してください。】）を出力します。

（7）振込実行結果

＜振込実行結果画面＞



① 表示項目

＜受付情報＞

「受付番号」「受付時刻を表示します。

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「取引店」「科目」「口座番号」「受取人名」を表示します。

＜振込情報＞

「振込金額」「手数料」「振込予定日」「振込指定日」「支払名義人」を表示します。

② 振込先口座登録

【振込先口座の登録】を押下した場合は、振込処理を行った振込先をＷＥＢバンキングシステム内に保有します振込先情報に登録します。

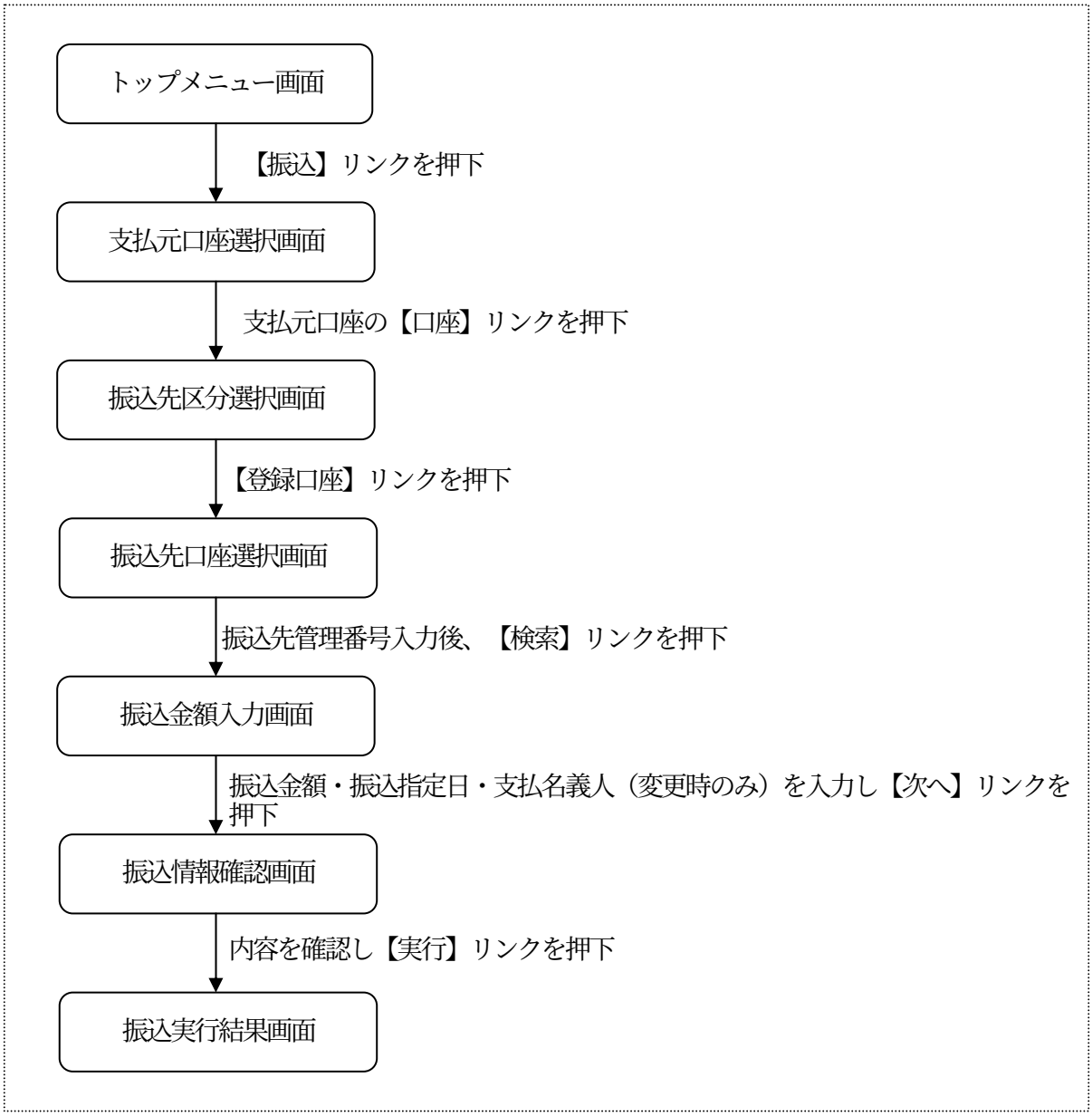
なお、振込先口座登録は、金融機関、店舗、科目、口座番号の４つをキーとし、ＷＥＢバンキングシステム内に保有します振込先情報の重複チェックを行い、キーが一致した場合は、振込先情報の登録日を更新し、その他の項目は上書きします。

③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込	振込先区分選択画面を表示します。
登録	振込先登録結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

《 振込先管理ファイルに登録されている振込先口座から振込を行います場合 》

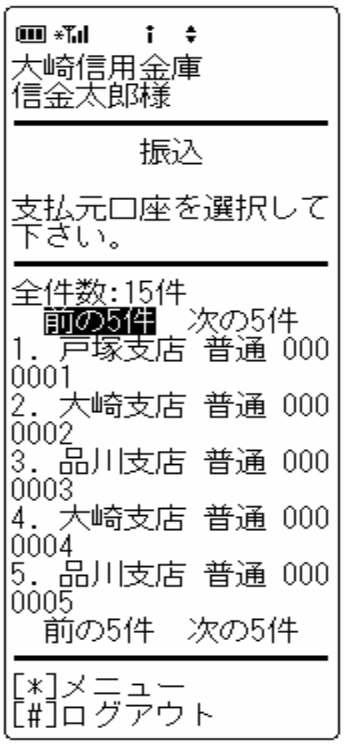
（1）処理フロー



（2）支払元口座選択

振込を行います支払元口座を選択します。

＜支払元口座選択画面＞



① 支払元口座選択

ＷＥＢバンキングに契約されている支払元口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な支払元口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

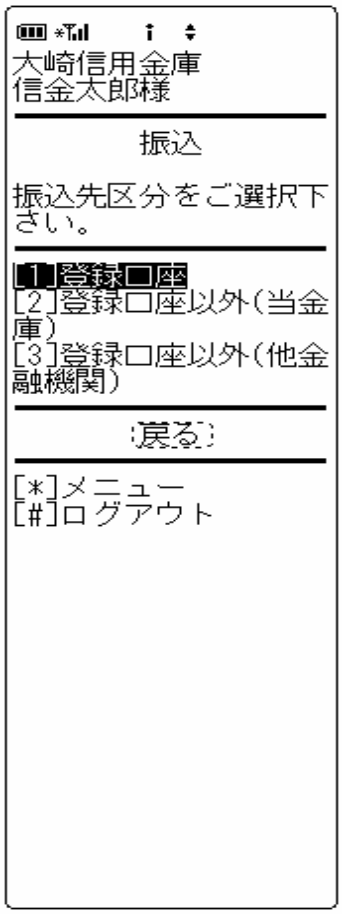
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	選択した口座を支払元とします振込の、振込先区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）振込先区分選択

振込先区分選択画面を表示します。

＜振込先区分選択画面＞



① 振込先区分選択

【登録口座】を選択します。

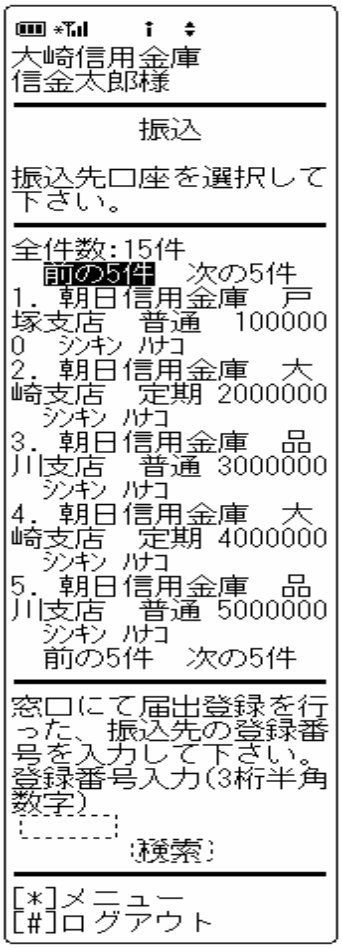
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込先区分	登録口座選択時は振込先口座選択画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）振込先口座選択

振込先口座を選択します。

＜振込先口座選択画面＞



① 振込先登録番号

窓口にて届出登録してある３桁の振込先管理番号を入力します。

なお、支払元口座と同一口座が振込先口座となっている振込先は指定できない。

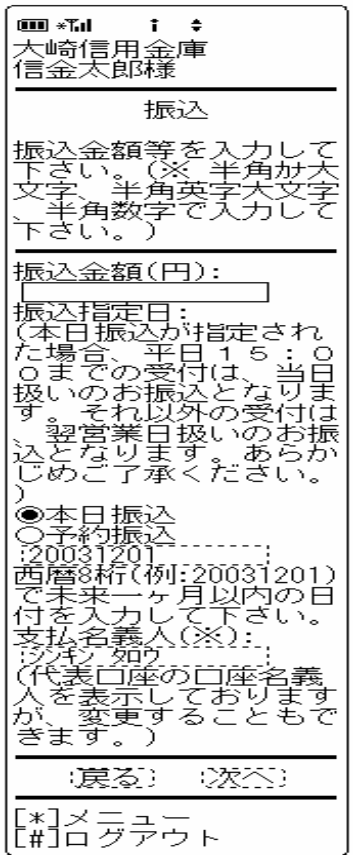
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	選択した口座を支払先とします振込の、振込金額入力画面を表示します。
検索	入力した振込先登録番号の振込先口座確認画面を表示します。表示された内容を確認の上【次へ】リンク押下により振込金額入力画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（5）振込金額入力

振込金額を選択します。

＜振込金額入力画面＞



① 振込金額

振込金額を入力します。

② 振込指定日

【本日振込】【予約振込】より選択します。

予約振込とします場合は、振込指定日を未来一ヶ月以内の日付で西暦入力します。

③ 支払名義人

支払名義人は、振込先管理ファイルに登録されている依頼人カナ氏名を表示します。

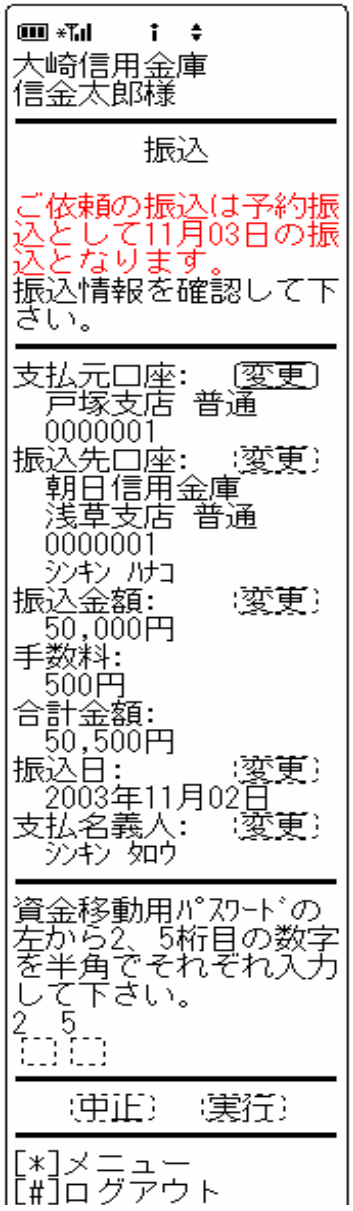
なお、支払名義人は変更を可能とします。

④ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面を表示します。
次へ	振込情報確認画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）振込情報確認

＜振込情報確認画面＞



① 表示項目

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「取引店」「科目」「口座番号」「受取人名」を表示します。

＜振込情報＞

「振込金額」「手数料」「振込予定日」「振込指定日」「支払名義人」を表示します。

② 資金移動用パスワード

資金移動用パスワードをＰＩＮ方式にて入力します。
なお、資金移動用パスワード不正入力については、不正入力回数を管理します。規定回数（6 回）を超えた場合は、代表顧客に資金移動暗証誤（５８）の注意コードを設定し、以後の資金移動が伴う取引（資金移動用パスワードの認証を必要とします取引）が規制される。

③ リンクボタン

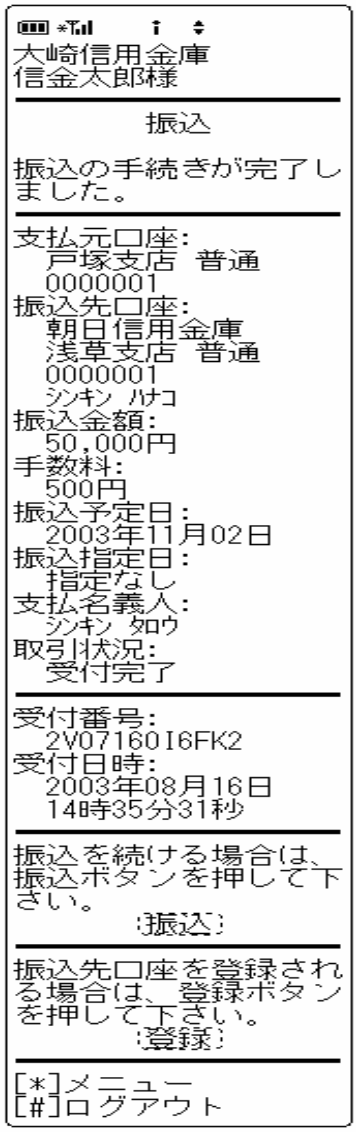
ボタン名	処理内容
変更	支払元口座変更時は、支払元口座選択画面を表示します。振込先口座変更時は、振込先区分選択画面を表示します。振込金額・振込日・支払名義人変更時は、振込金額入力画面を表示します。（詳細は５．振込先メンテナンス参照）
中止	処理を中止し、支払元口座選択画面を表示します。
実行	振込実行結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

④ 留意事項

本日振込を１５：００以降に受付した場合、予約扱いとなるため、振込指定日が予約日扱いとなったメッセージ（【ご依頼の振込は、予約振込としてｘｘ月ｘｘ日の振込となります。】）を出力します。

（7）振込実行結果

＜振込実行結果画面＞



① 表示項目

＜受付情報＞

「受付番号」「受付時刻」を表示します。

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「取引店」「科目」「口座番号」「受取人名」を表示します。

＜振込情報＞

「振込金額」「手数料」「振込予定日」「振込指定日」「支払名義人」を表示します。

② 振込先口座登録

【振込先口座の登録】を押下した場合は、振込処理を行った振込先をＷＥＢバンキングシステム内に保有します振込先情報に登録します。

なお、登録できる振込先情報は最大９９件までとし、９９件を超える場合は、エラーメッセージ（【登録口座数が、９９件を超えたため登録できません。振込先メンテナンスにて不要な登録先を削除してください】）を表示します。

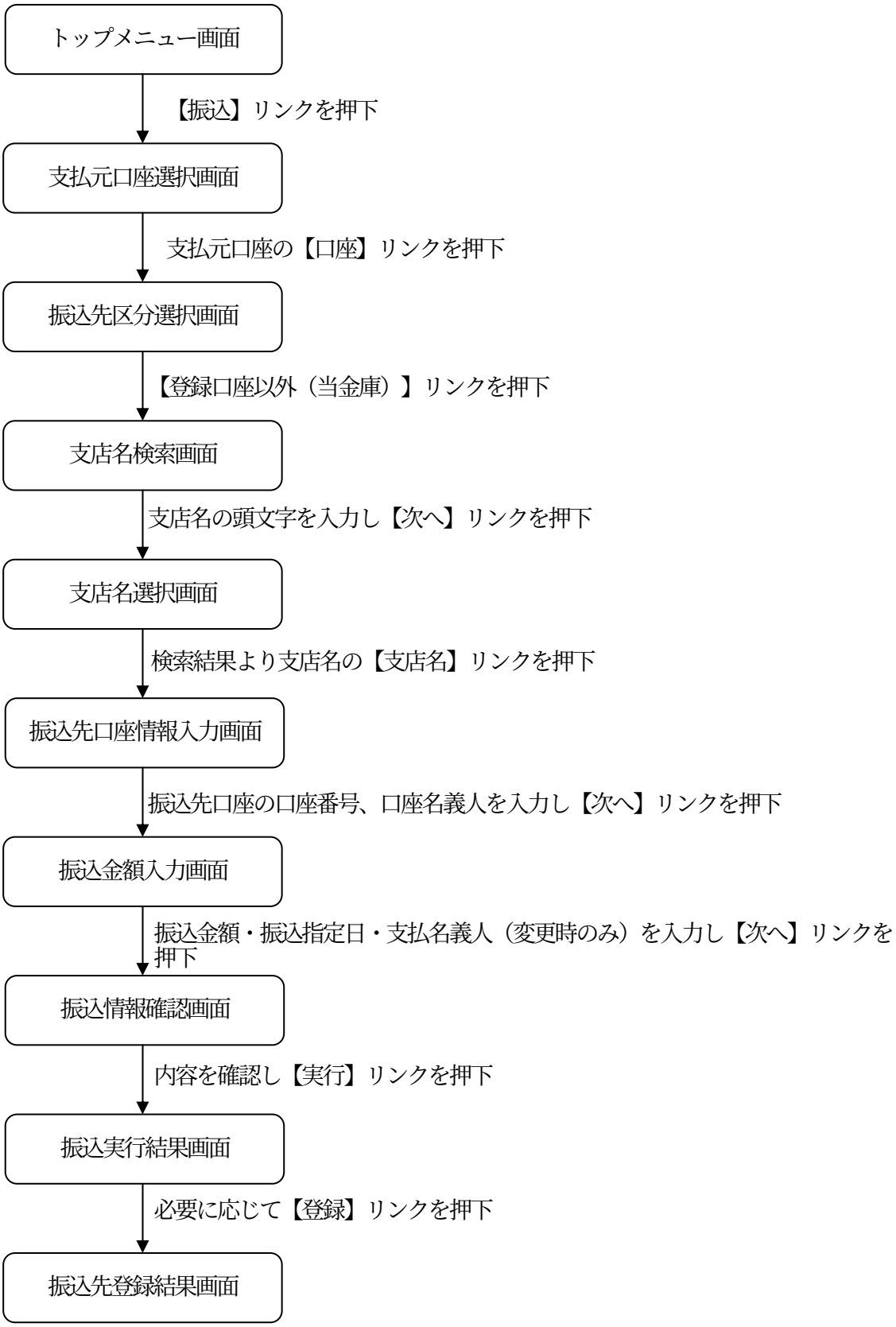
また、振込先口座登録は、金融機関、店舗、科目、口座番号の４つをキーとし、ＷＥＢバンキングシステム内に保有します振込先情報の重複チェックを行い、キーが一致した場合は、振込先情報の登録日を更新し、その他の項目は上書きします。

③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込	振込先区分選択画面を表示します。
登録	振込先登録結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

《 振込先が登録口座以外（当金庫）の場合 》

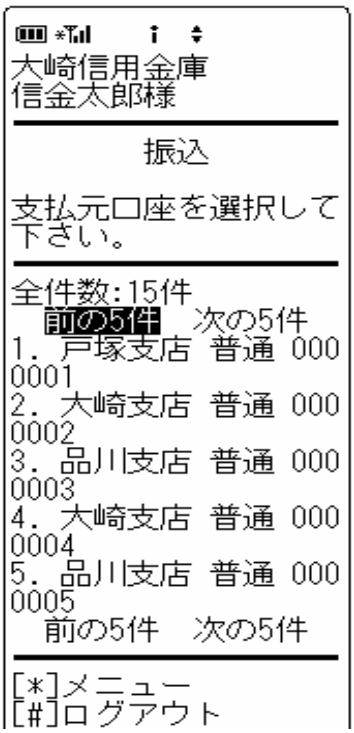
（1）処理フロー



（2）支払元口座選択

振込を行います支払元口座を選択します。

＜支払元口座選択画面＞



① 表示項目

ＷＥＢバンキングに契約されている支払元口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な支払元口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

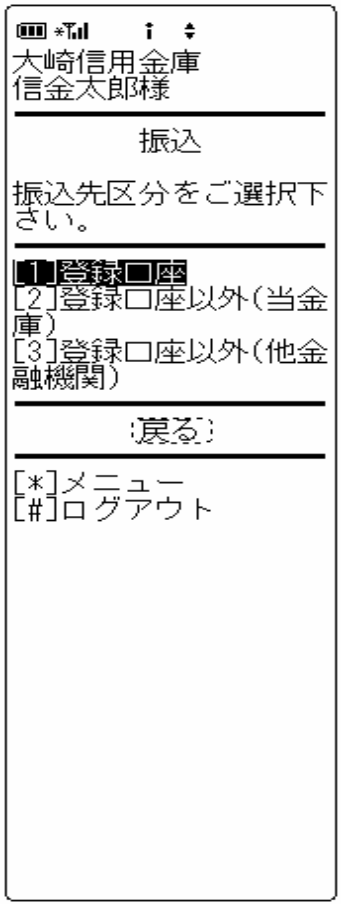
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	選択した口座を支払元とします振込の、振込先区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）振込先区分選択

振込先区分選択画面を表示します。

＜振込先区分選択画面＞



① 振込先区分選択

【登録口座以外（当金庫）】を選択します。

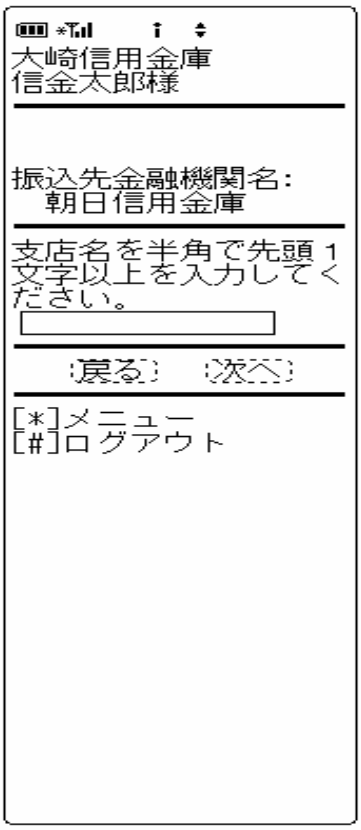
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込先区分	登録口座以外（当金庫）選択時は、支店名検索画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）支店名検索

振込を行います支店名を検索します。

＜支店名検索画面＞



① 振込先

振込先の金融機関名を表示します。

② 支店名

支店名の先頭文字を１文字以上入力します。

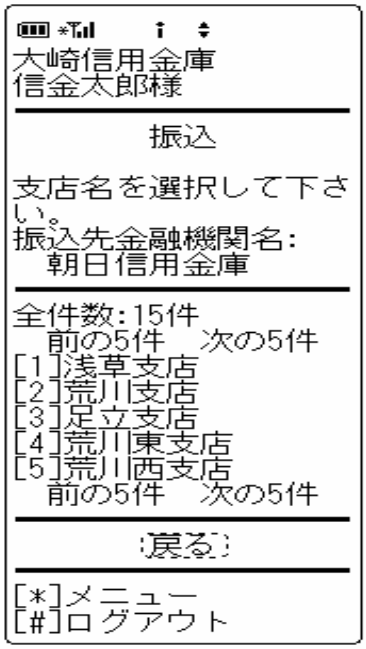
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
次へ	支店名選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（5）支店名選択

条件にあった支店名を表示します。

＜支店名選択画面＞



① 振込先店舗

検索結果から振込先の支店名を選択します。
なお、１画面に表示可能な支店は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

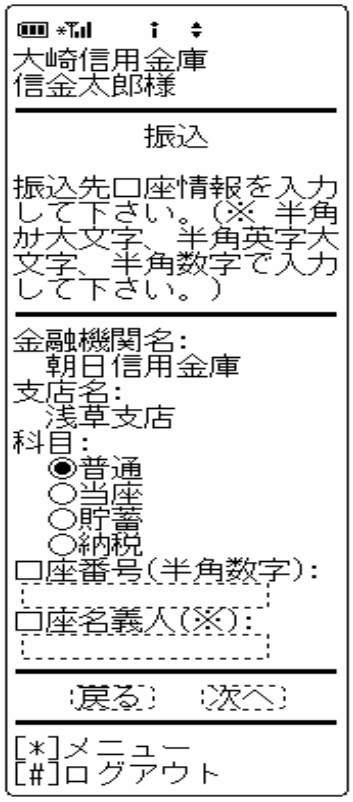
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
支店名	選択した支店を振込先とした、振込先口座情報入力画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）振込先口座情報入力

振込先口座の科目、口座番号を入力します。

＜振込先口座情報入力画面＞



① 科目

振込先口座の科目を「普通」「当座」「貯蓄」「納税」より選択します。

② 口座番号

振込先口座の口座番号を入力します。

なお、支払元口座と同一口座を振込先には指定できない。

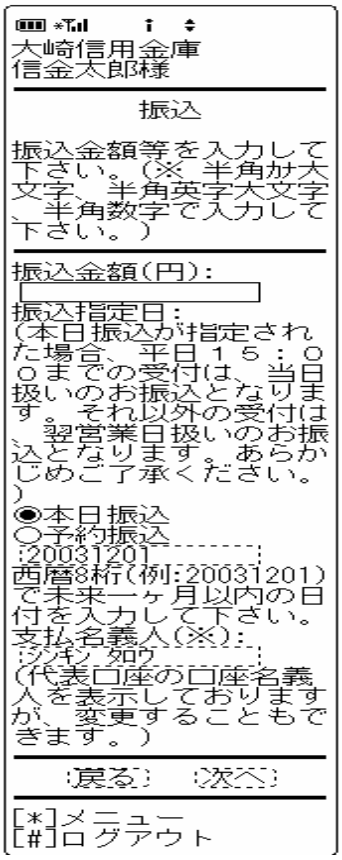
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
科目	普通・当座・貯蓄・納税より振込先口座の科目を選択します。
戻る	前画面に戻る。
次へ	振込金額入力画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（7）振込金額入力

振込金額を選択します。

＜振込金額入力画面＞



① 振込金額

振込金額を入力します。

② 振込指定日

【本日振込】【予約振込】より選択します。

予約振込とします場合は、振込指定日を未来１ヶ月以内の日付で西暦入力します。

③ 支払名義人

支払名義人は代表口座の口座名義人を表示します。

なお、支払名義人は変更を可能とします。

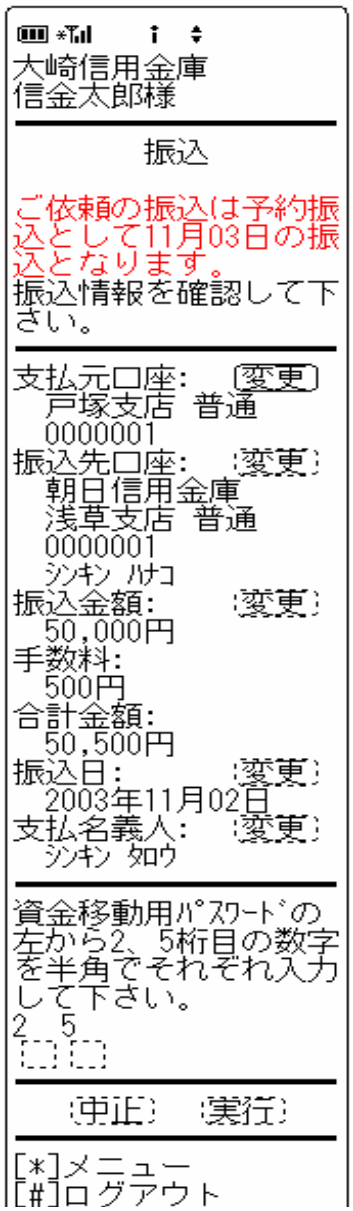
④ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面を表示します。
次へ	振込情報確認画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（8）振込情報確認

振込情報を確認し、資金移動用パスワードを入力します。
なお、振込情報の変更も可能とします。

＜振込情報確認画面＞



① 表示項目

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「取引店」「科目」「口座番号」「受取人名」を表示します。

＜振込情報＞

「振込金額」「手数料」「振込予定日」「振込指定日」「支払名義人」を表示します。

② 資金移動用パスワード

資金移動用パスワードをＰＩＮ方式にて入力します。
なお、資金移動用パスワード不正入力については、不正入力回数を管理します。規定回数（6 回）を超えた場合は、代表顧客に資金移動暗証誤（５８）の注意コードを設定し、以後の資金移動が伴う取引（資金移動用パスワードの認証を必要とします取引）が規制される。

③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
変更	支払元口座変更時は、支払元口座選択画面を表示します。振込先口座変更時は、振込先区分選択画面を表示します。振込金額・振込日・支払名義人変更時は、振込金額入力画面を表示します。（詳細は５．振込先メンテナンス参照）
中止	処理を中止し、支払元口座選択画面を表示します。
実行	振込実行結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

④　留意事項

ａ．予約扱いのメッセージ

本日振込を１５：００以降に受付した場合、予約扱いとなるため、振込指定日が予約日扱いとなったメッセージ（【ご依頼の振込は、予約振込としてｘｘ月ｘｘ日の振込となります。】）を出力します。

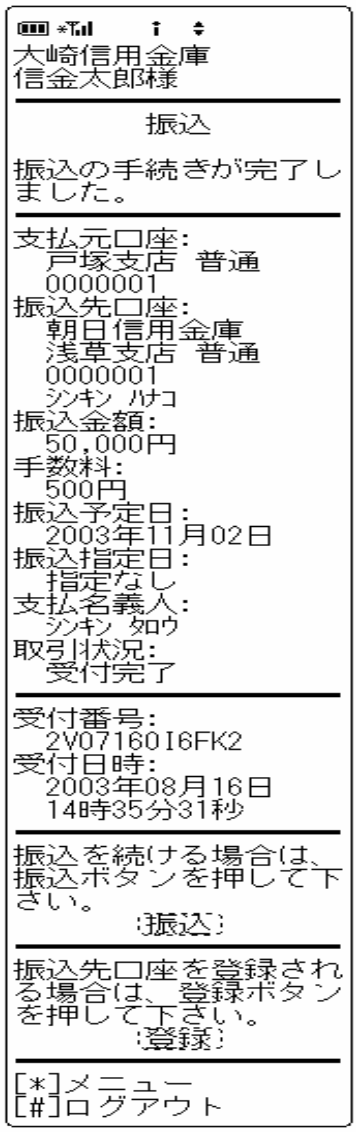
ｂ．受取人名

自金庫内の振込のため、受取人名はホストからの下り電文（口座確認）から取得し、画面表示します。
そのため、受取人名の修正は不可となる。

（9）振込実行結果

振込処理の実行結果を表示します。

＜振込実行結果画面＞



① 表示項目

＜受付情報＞

「受付番号」「受付時刻を表示します。

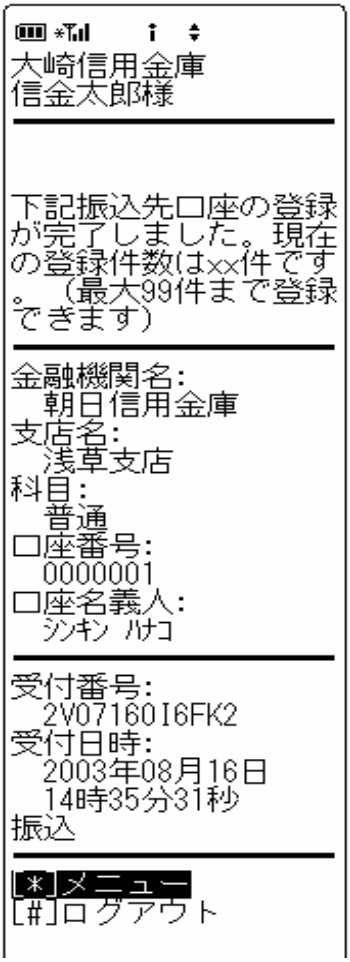
＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

(10) 振込先登録結果

振込先情報をＷＥＢバンキング振込先情報に登録した結果を表示します。

＜振込先登録結果画面＞



① 表示項目

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「支店名」「科目」「口座番号」「口座名義人」を表示します。

＜受付情報＞

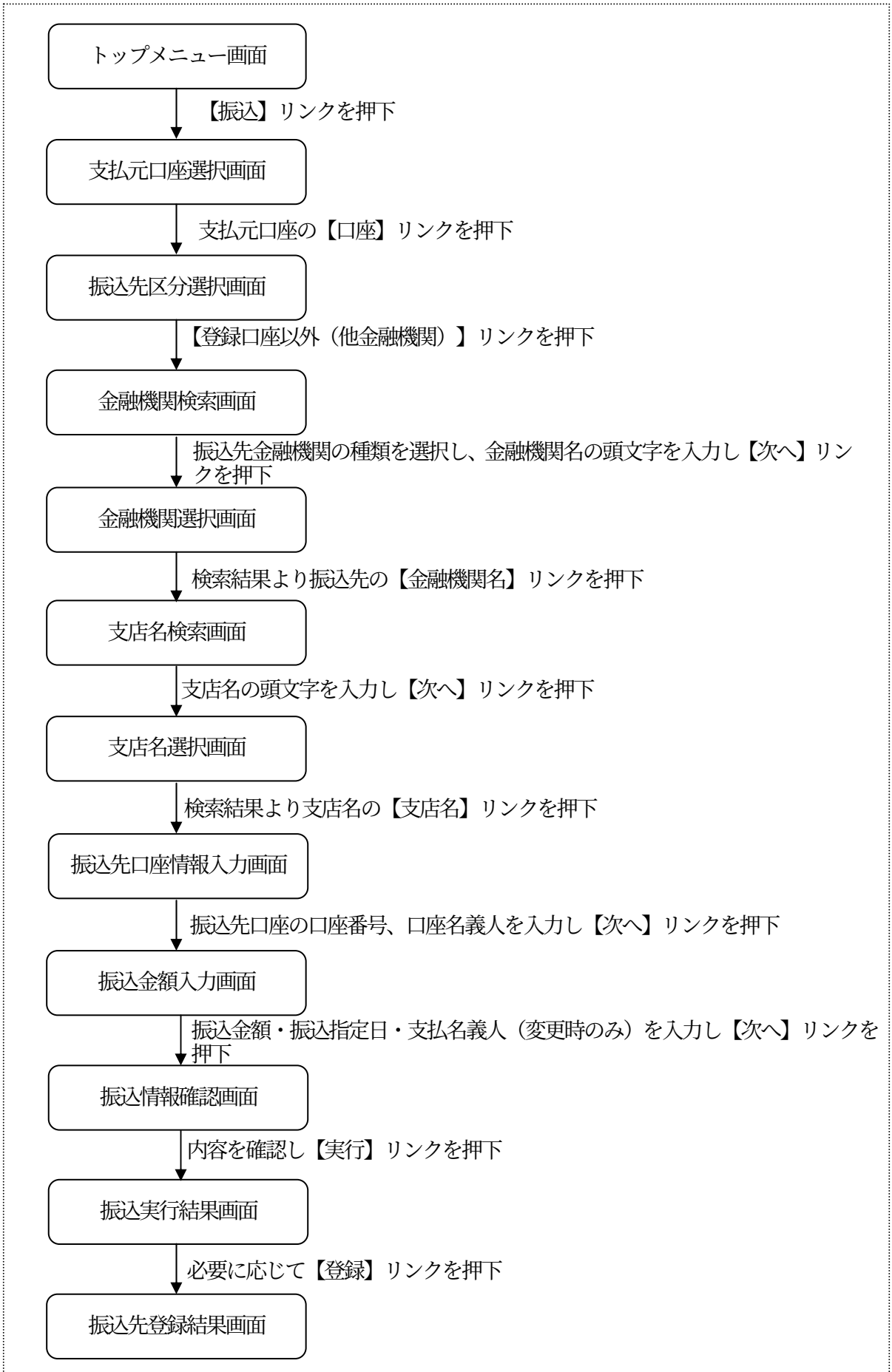
「受付番号」「受付時刻」を表示します。

② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込	振込先区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

《 振込先が登録口座以外（他金融機関）の場合 》

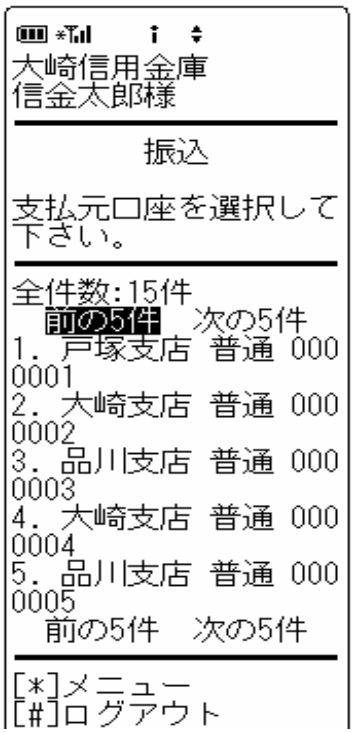
（1） 処理フロー



（2）支払元口座選択

振込を行います支払元口座を選択します。

＜支払元口座選択画面＞



① 表示項目

ＷＥＢバンキングに契約されている支払元口座の「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

なお、１画面に表示可能な支払元口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

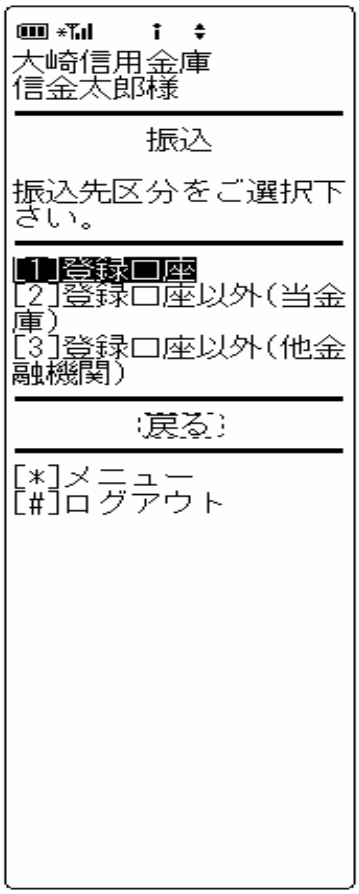
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	選択した口座を支払元とします振込の、振込先区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）振込先区分選択

振込先区分選択画面を表示します。

＜振込先区分選択画面＞



① 振込先区分選択

【登録口座以外（他金融機関）】を選択します。

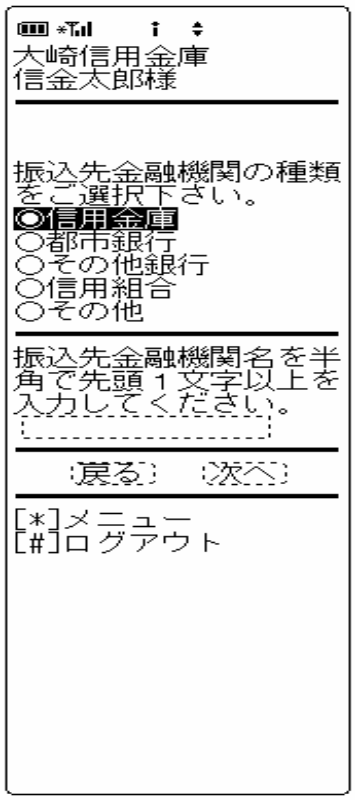
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込先区分	登録口座以外（他金融機関）選択時は、金融機関名選択画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）金融機関名選択

振込を行います金融機関名を検索します。

＜金融機関名検索画面＞



① 金融機関種類

金融機関種類を「信用金庫」「都市銀行」「その他銀行」「信用組合」「その他」より選択します。

なお、金融機関種類の定義は「第２編　第５章　Ⅱ．１．振込」を参照のこと。

② 頭文字

振込先口座の金融機関名の先頭文字を１文字以上入力します。

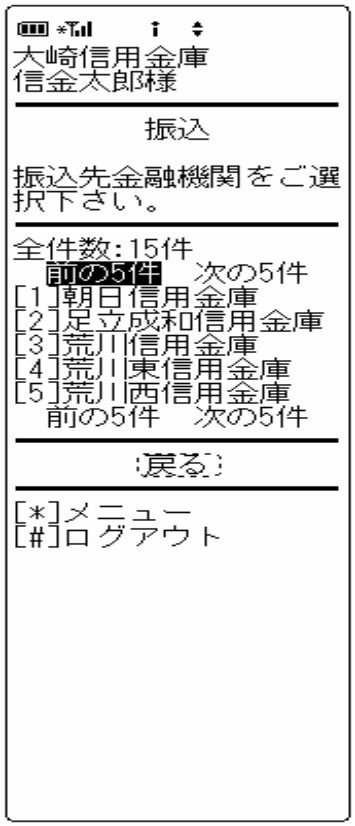
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
金融機関種類	信用金庫・都市銀行・その他銀行・信用組合・その他より選択します。
戻る	前画面に戻る。
次へ	金融機関名選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（5）金融機関名選択

条件にあった金融機関名を表示します。

＜金融機関名選択画面＞



① 金融機関選択

検索結果から振込先口座の金融機関名を選択します。

なお、１画面に表示可能な金融機関名は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

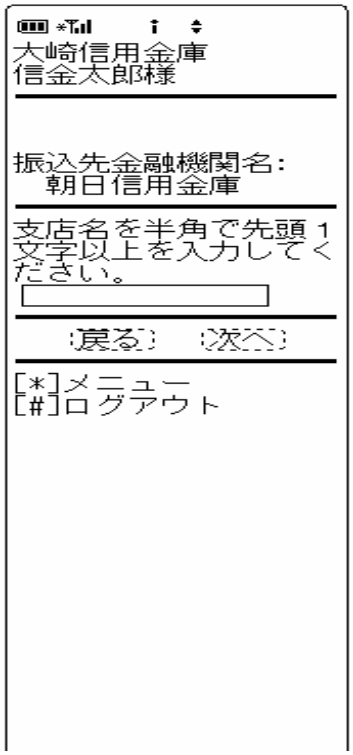
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込先金融機関	選択した金融機関の支店名検索画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）支店名検索

振込を行います支店名を検索します。

＜支店名検索画面＞



① 金融機関名

振込先の金融機関名を表示します。

② 支店名

支店名の先頭文字を１文字以上入力します。

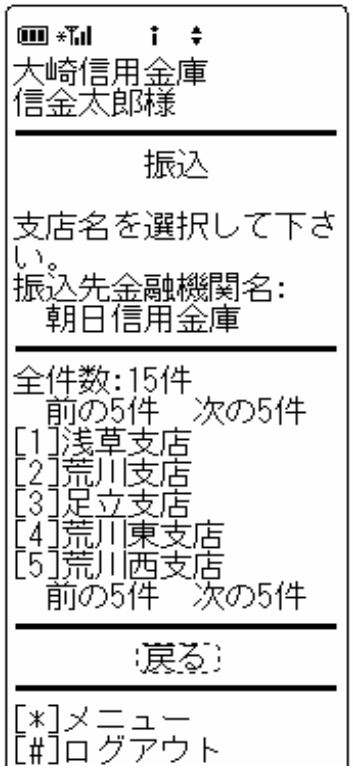
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
次へ	支店名選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（7）支店名選択

条件にあった支店名を表示します。

＜支店名選択画面＞



① 支店名

検索結果から振込先口座の支店名を選択します。
なお、１画面に表示可能な支店名は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

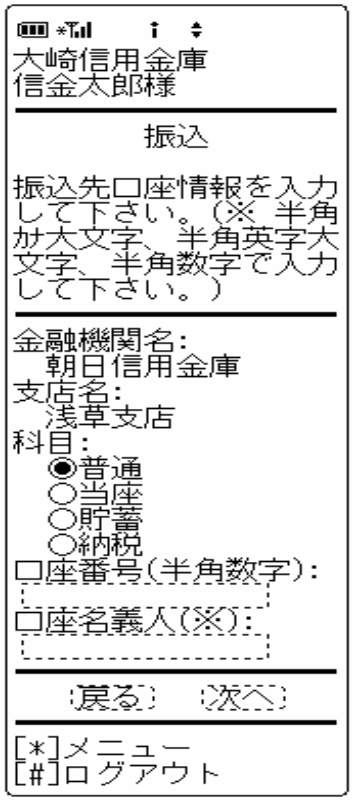
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
支店名	選択した支店を振込先とした、振込先口座情報入力画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（8）振込先口座情報入力

振込先口座の科目、口座番号を入力します。

＜振込先口座情報入力画面＞



① 科目

振込先口座の科目を「普通」「当座」「貯蓄」「納税」より選択します。

② 口座番号

振込先口座の口座番号を入力します。

なお、支払元口座と同一口座を振込先には指定できない。

③ 口座名義人

振込先口座の口座名義人を半角カナで入力します。

なお、自金庫内振込の場合は、受取人名をホストからの下り電文（口座確認）より取得しますため、入力項目は表示されない。

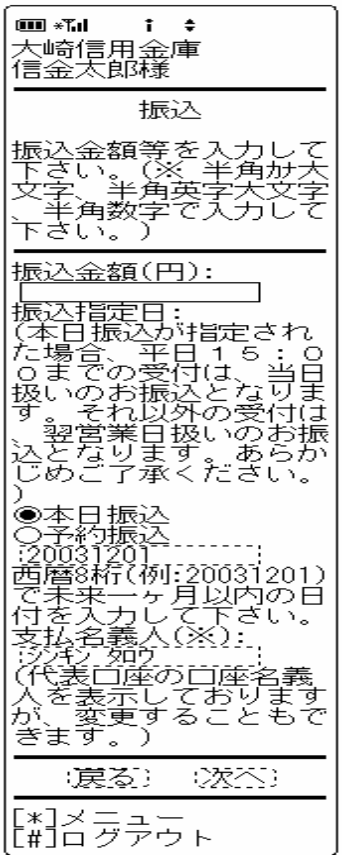
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
科目	普通・当座・貯蓄・納税より振込先口座の科目を選択します。
戻る	前画面に戻る。
次へ	振込金額入力画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（9）振込金額入力

振込金額を入力します。

＜振込金額入力画面＞



① 振込金額

振込金額を入力します。

② 振込指定日

【本日振込】【予約振込】より選択します。

予約振込とします場合は、振込指定日を未来１ヶ月以内の日付で西暦入力します。

③ 支払名義人

支払名義人は代表口座の口座名義人を表示します。

なお、支払名義人は変更を可能とします。

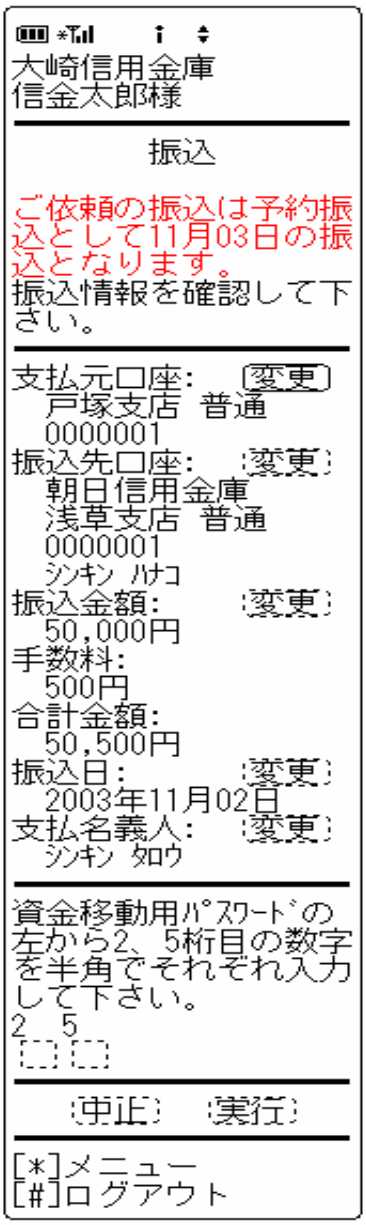
④ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面を表示します。
次へ	振込情報確認画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

(10) 振込情報確認

振込情報を確認し、資金移動用パスワードを入力します。
なお、振込情報の変更も可能とします。

＜振込情報確認画面＞



① 表示項目

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「取引店」「科目」「口座番号」「受取人名」を表示します。

＜振込情報＞

「振込金額」「手数料」「振込予定日」「振込指定日」「支払名義人」を表示します。

② 資金移動用パスワード

資金移動用パスワードをＰＩＮ方式にて入力します。
なお、資金移動用パスワード不正入力については、不正入力回数を管理します。規定回数（6 回）を超えた場合は、代表顧客に資金移動暗証誤（５８）の注意コードを設定し、以後の資金移動が伴う取引（資金移動用パスワードの認証を必要とします取引）が規制される。

③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
変更	支払元口座変更時は、支払元口座選択画面を表示します。振込先口座変更時は、振込先区分選択画面を表示します。振込金額・振込日・支払名義人変更時は、振込金額入力画面を表示します。（詳細は５．振込先メンテナンス参照）
中止	処理を中止し、支払元口座選択画面を表示します。
実行	振込実行結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

④　留意事項

ａ．予約扱いのメッセージ

本日振込を１５：００以降に受付した場合、予約扱いとなるため、振込指定日が予約日扱いとなったメッセージ（【ご依頼の振込は、予約振込としてｘｘ月ｘｘ日の振込となります。】）を出力します。

ｂ．受取人名

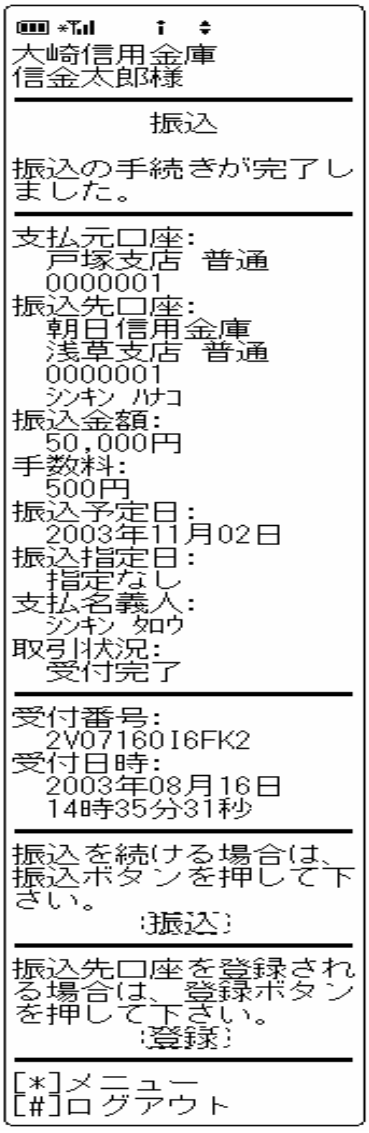
自金庫内振込の場合は、受取人名はホストからの下り電文（口座確認）から取得し、画面表示しますため、受取人名の修正は不可となる。

他行庫振込の場合は、振込先口座情報入力にて入力した受取人名を表示します。

(11) 振込実行結果

振込処理の実行結果を表示します。

＜振込実行結果画面＞



① 表示項目

＜受付情報＞

「受付番号」「受付時刻を表示します。

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「取引店」「科目」「口座番号」「口座名義人」を表示します。

＜振込情報＞

「振込金額」「手数料」「振込予定日」「振込指定日」「支払名義人」を表示します。

② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込	振込先区分選択画面を表示します。
登録	振込先登録結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

③ 振込先口座登録

【振込先口座の登録】を押下した場合は、振込処理を行った振込先をＷＥＢバンキングシステム内に保有します振込先情報に登録します。

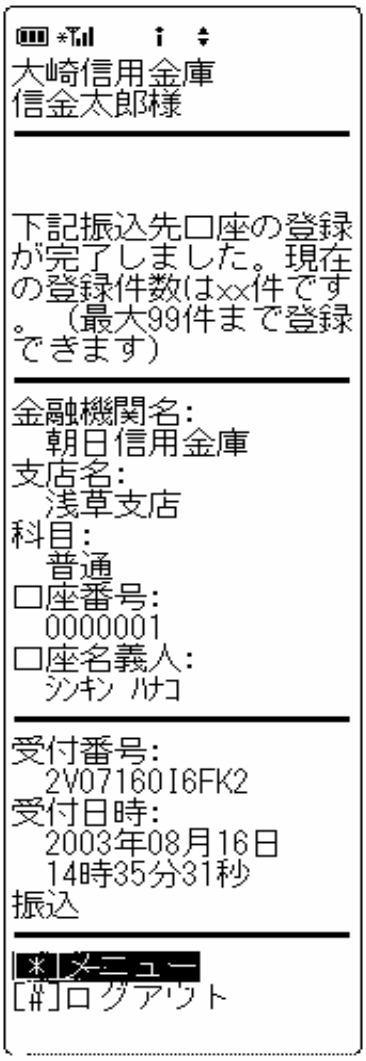
なお、登録できる振込先情報は最大９９件までとし、９９件を超える場合は、エラーメッセージ（【登録口座数が、９９件を超えたため登録できません。振込先メンテナンスにて不要な登録先を削除してください】）を表示します。

また、振込先口座登録は、金融機関、店舗、科目、口座番号の４つをキーとし、ＷＥＢバンキングシステム内に保有します振込先情報の重複チェックを行い、キーが一致した場合は、振込先情報の登録日を更新し、その他の項目は上書きします。

(12) 振込先登録結果

振込先情報をＷＥＢバンキング振込先情報に登録した結果を表示します。

＜振込先登録結果画面＞



① 表示項目

＜振込先口座情報＞

「金融機関名」「支店名」「科目」「口座番号」「口座名義人」を表示します。

＜受付情報＞

「受付番号」「受付時刻」を表示します。

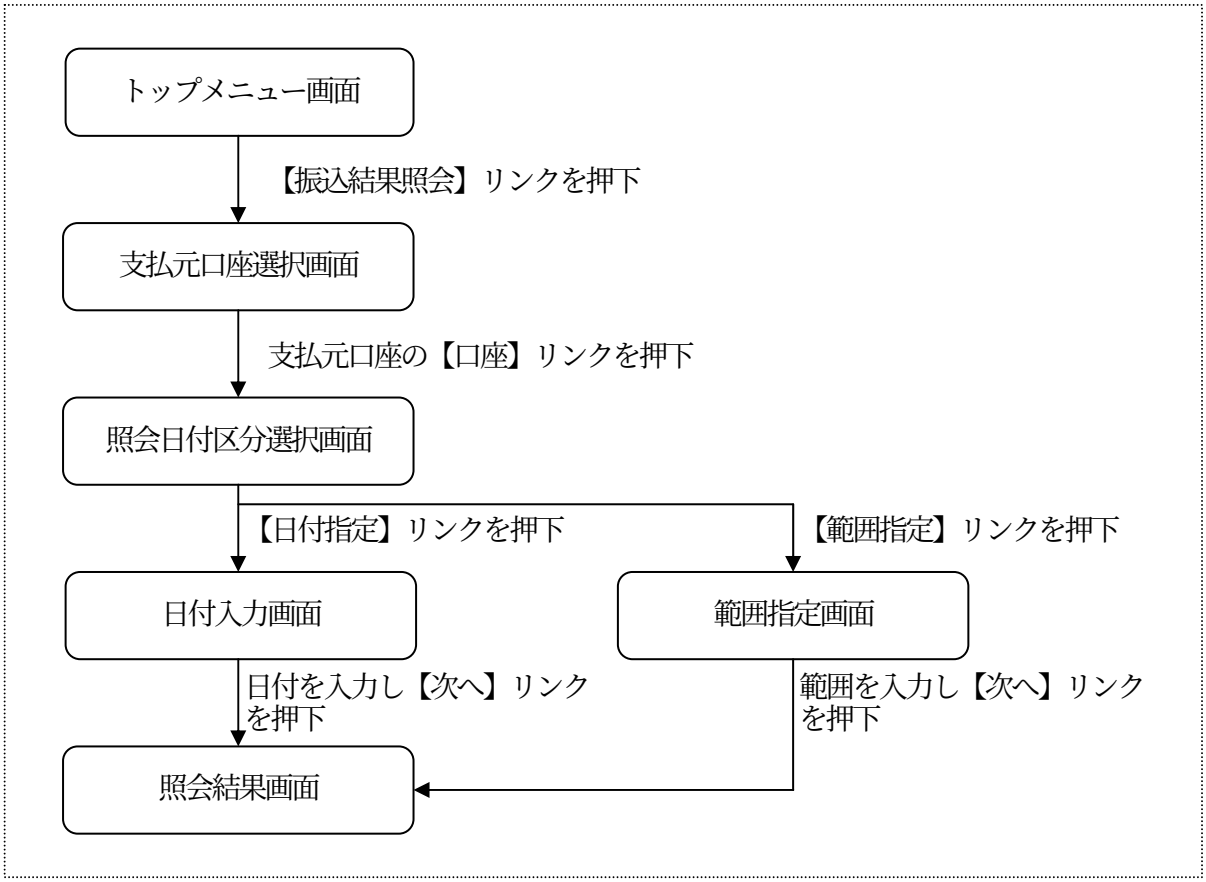
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込	振込先区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

２．振込結果照会

ＷＥＢバンキングで行った振込処理結果の照会を行います。

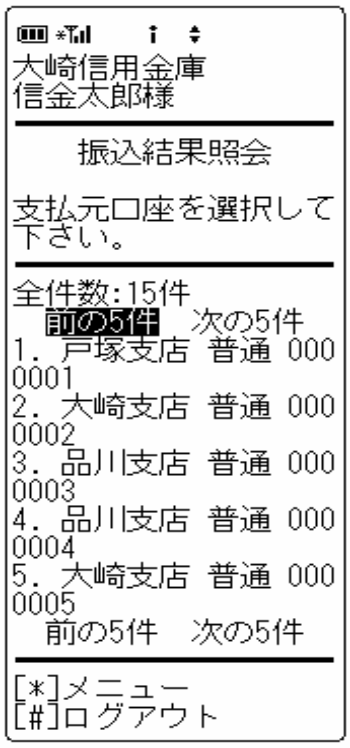
（１）処理フロー



（2）支払元口座選択

振込結果照会を行います支払元口座を選択します。

＜支払元口座選択画面＞



① 支払元口座の選択

振込結果照会を行います口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な支払元口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

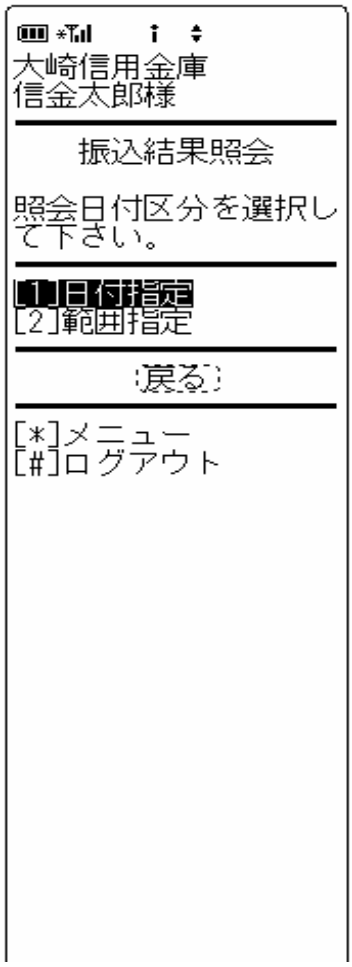
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	照会日付区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）照会日付区分選択

照会日付区分を選択します。

＜照会日付区分選択画面＞



① 照会日付区分

「日付指定」「範囲指定」から選択します。

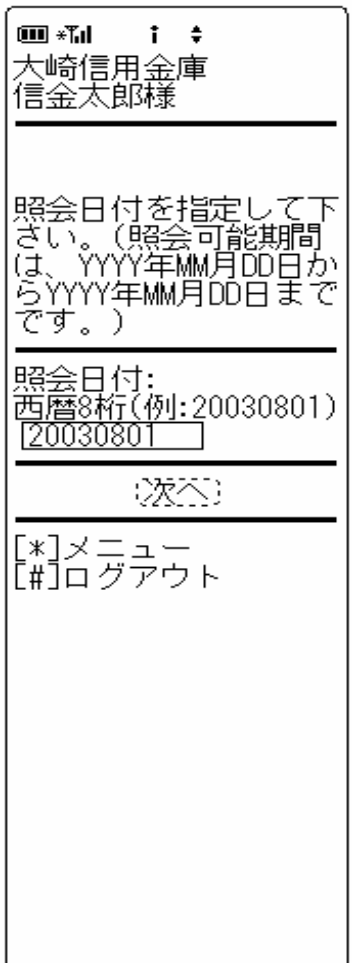
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
照会日付区分	日付指定選択時は（4）日付入力画面を、範囲指定選択時は（5）範囲指定画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）日付入力

照会日付区分が「日付指定」の場合、照会日付を入力します。

＜照会日付区分選択画面＞



① 照会日付

照会日付を入力します。

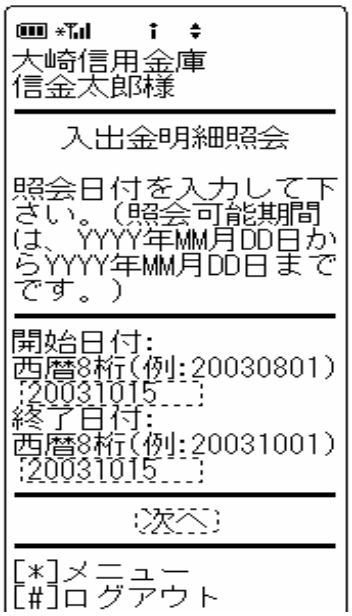
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
次へ	照会結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（5）範囲指定

照会日付区分が「範囲指定」の場合、照会範囲を入力します。

＜範囲指定画面＞



① 照会日付

照会日付を範囲入力します。

なお、照会可能範囲は、１ヶ月前応答日～当日までとします。

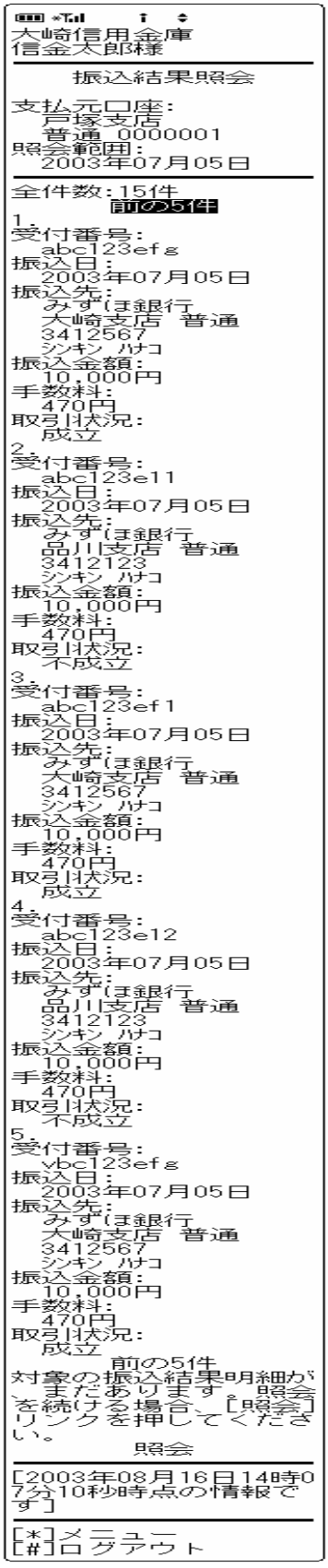
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
次へ	照会結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）照会結果画面

振込処理結果の照会結果を表示します。
なお、１画面に表示可能な振込処理結果は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

＜照会結果画面＞



① 表示項目

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込結果状況明細＞

「受付番号」「振込日」「振込先金融機関」「振込先店舗」「振込先科目」「振込先口座番号」「振込先口座名義人」「振込金額」「手数料」「取引状況」を表示します。

＜その他の情報＞

「照会日付」「照会件数」「情報取得日時」を表示します。

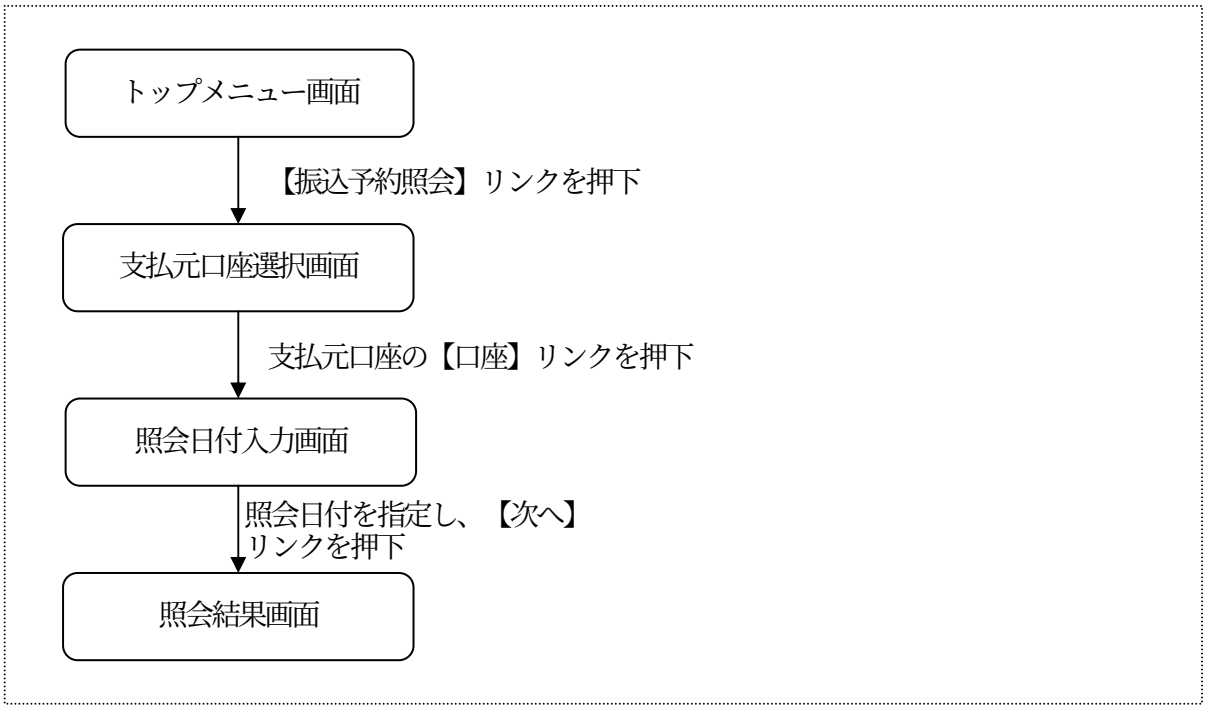
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
照会	振込結果が１００明細以上ある場合に最後の５件を表示します画面にのみ表示します。１０１件目以降の振込結果照会を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

３．振込予約照会

ＷＥＢバンキングで行った振込予約データの照会を行います。

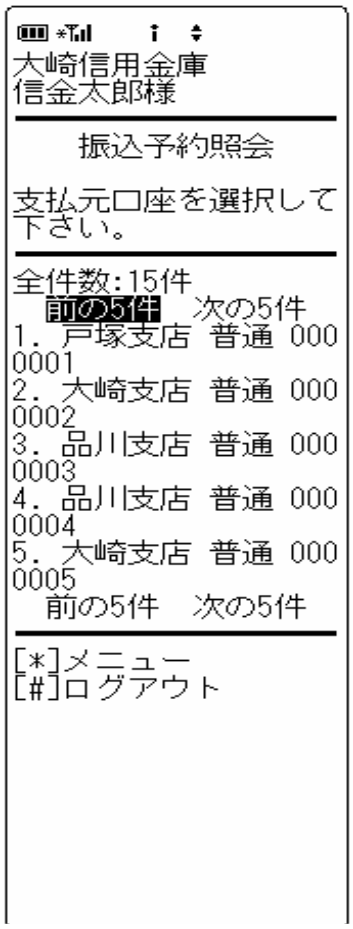
（１）処理フロー



（2）支払元口座選択

振込予約照会を行います支払元口座を選択します。

＜支払元口座選択画面＞



① 支払元口座の選択

振込予約照会を行います口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な支払元口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

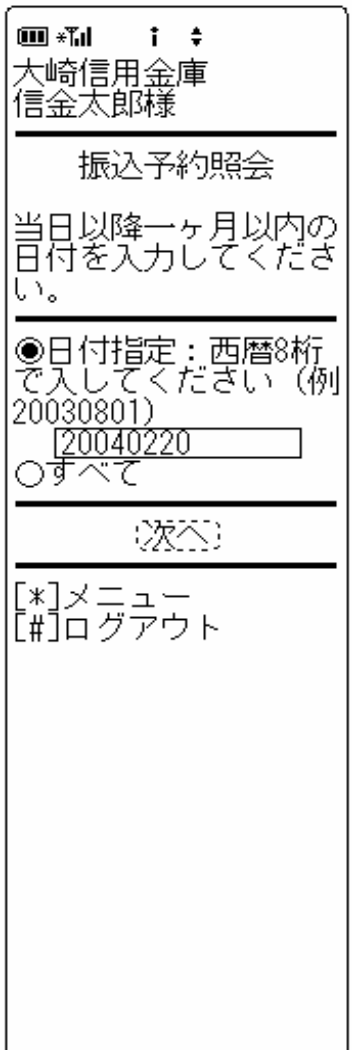
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	照会日付入力選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）照会日付入力

照会日付区分を選択します。

＜照会日付入力画面＞



① 日付入力

「日付指定」「すべて」より選択します。

なお、日付指定を選択した場合、照会します日付を入力します。

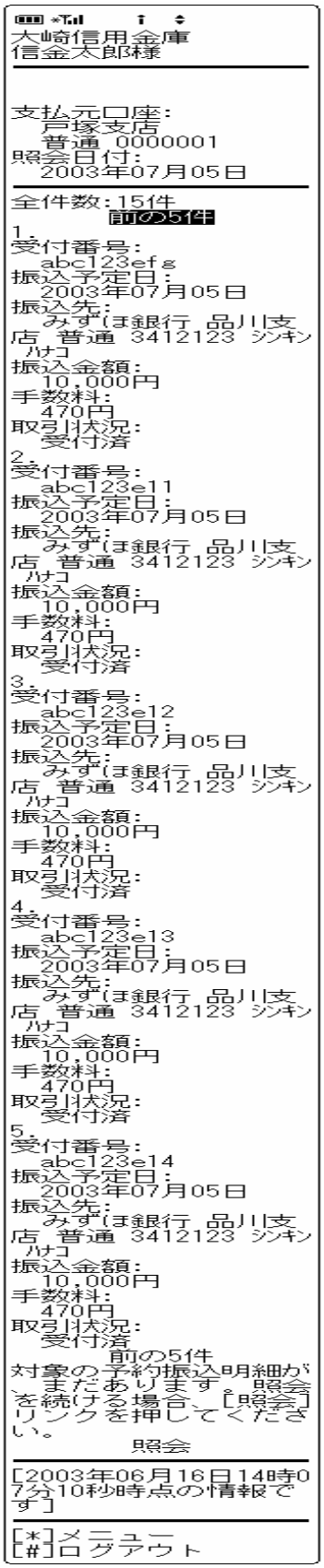
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
次へ	照会結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）照会結果画面

振込予約の照会結果を表示します。
なお、１画面に表示可能な振込予約明細は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

＜照会結果画面＞



① 表示項目

＜支払元口座情報＞

「支店名」「科目」「口座番号」を表示します。

＜振込予約状況明細＞

「受付番号」「振込日」「振込先金融機関」「振込先店舗」「振込先科目」「振込先口座番号」「振込先口座名義人」「振込金額」「手数料」「取引状況」を表示します。
なお、取引状況は振込予約明細の状態に応じて次のとおりとします。

取引状況	内容
受付済	振込予約されている振込明細
取消済	振込予約取消された振込明細

＜その他の情報＞

「照会日付」「照会件数」「情報取得日時」を表示します。

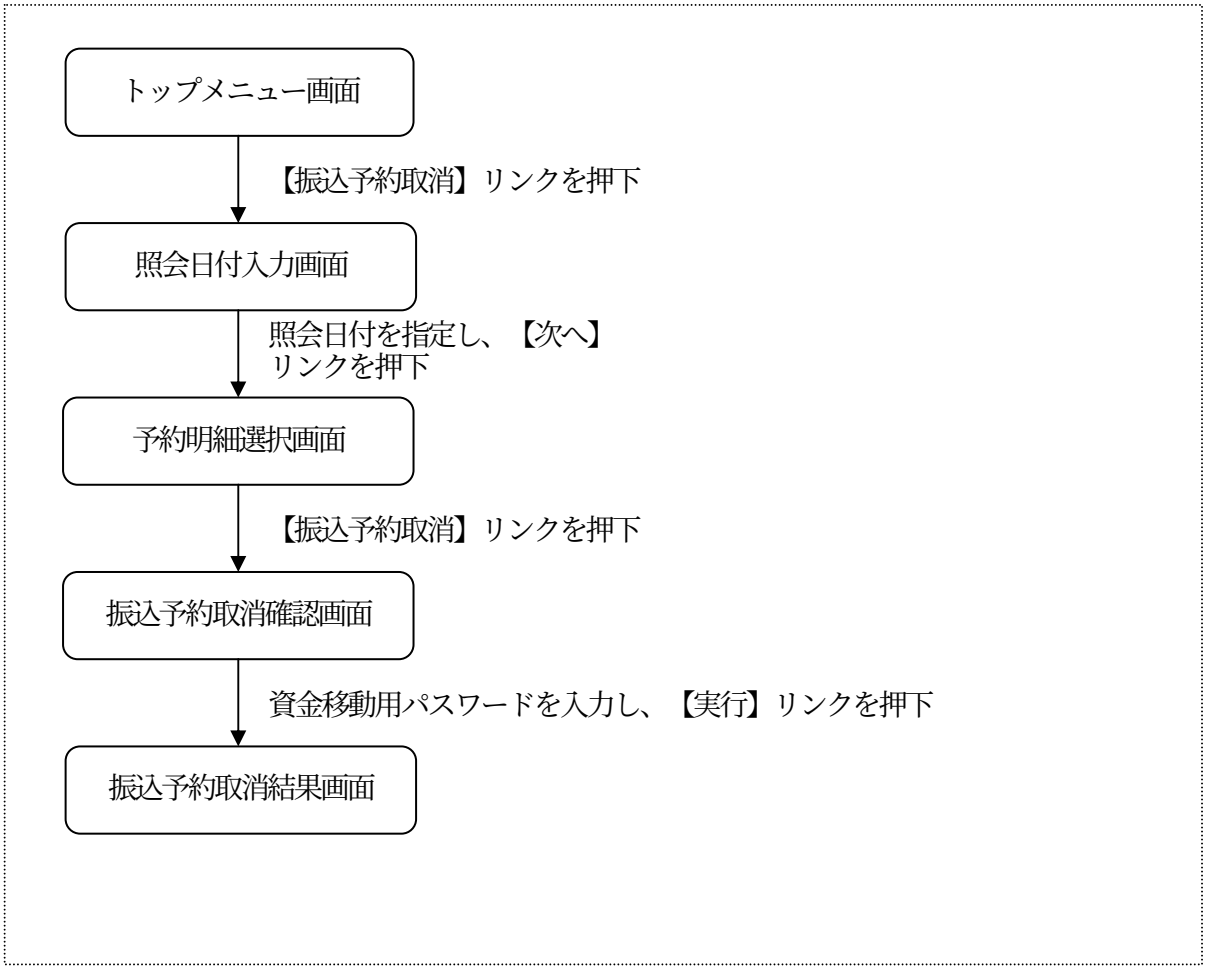
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
照会	振込予約が１００明細以上ある場合に最後の５件を表示します画面にのみ表示します。１０１件目以降の振込予約照会を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

４．振込予約取消

ＷＥＢバンキングで行った振込予約データの取消処理を行います。

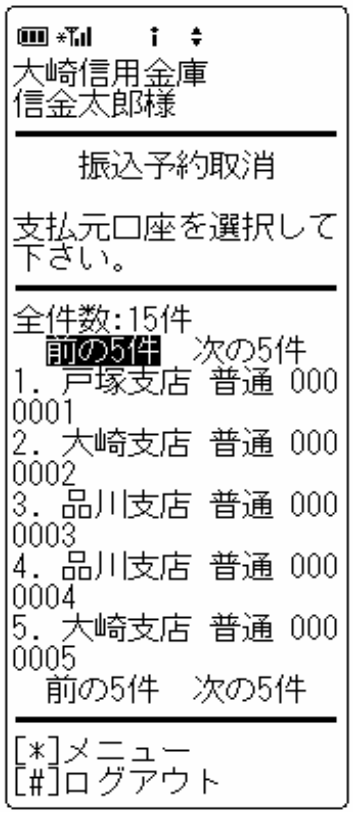
（１）処理フロー



（2）支払元口座選択

振込予約取消を行います支払元口座を選択します。

＜支払元口座選択画面＞



① 支払元口座の選択

振込予約取消を行います支払元口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な支払元口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

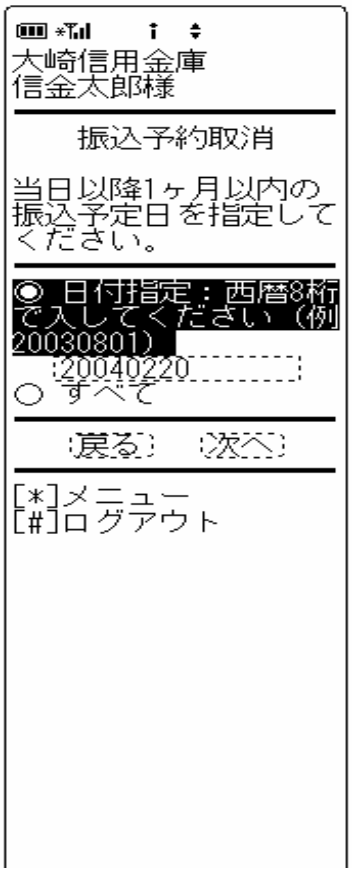
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	照会日付入力選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）照会日付入力

照会日付区分を選択します。

＜照会日付入力画面＞



① 照会日付区分

「日付指定」「すべて」から選択します。

なお、「日付指定」の場合は、当日以降の１ヶ月以内の日付を入力します。「すべて」とした場合は、対象口座の未来１ヶ月以内の予約明細（１００件以内）を振込予約取消対象の選択候補となる。

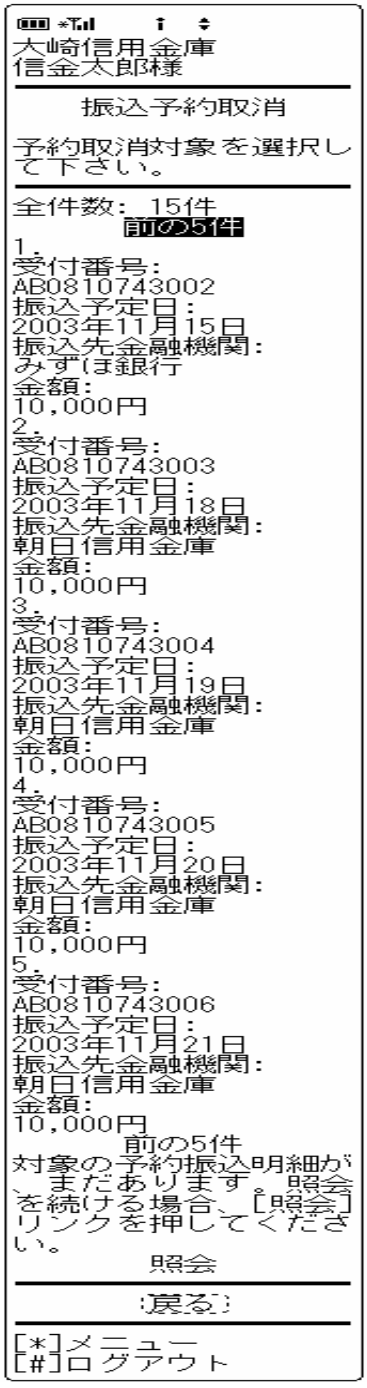
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
次へ	予約明細選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）予約明細選択

検索結果が表示されるので、予約取消をします振込予約明細を指定します。
なお、１画面に表示可能な振込予約明細は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

＜予約明細選択画面＞



① 振込予約明細選択

予約取消をします振込予約明細を選択します。
なお、予約取消済の振込明細も表示されるが、選択不可とします。

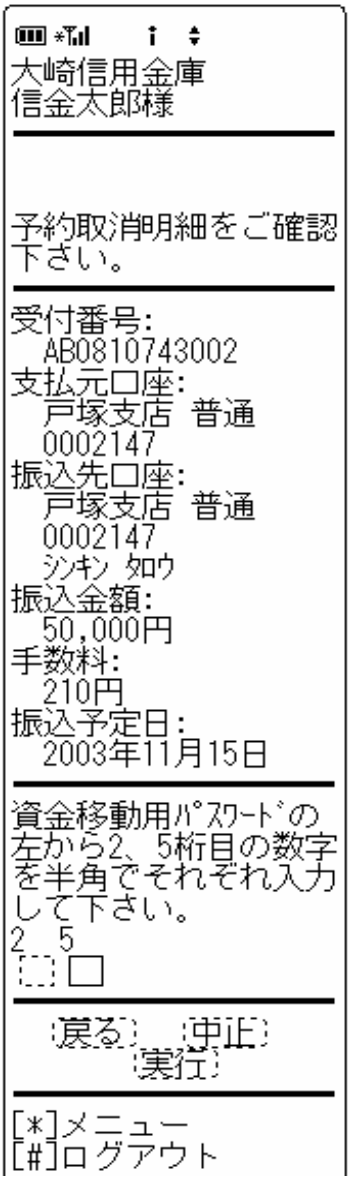
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込予約明細	該当振込の振込予約取消確認画面を表示します。
照会	振込予約が１００明細以上ある場合に最後の５件を表示します画面にのみ表示します。１０１件目以降の振込予約照会を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（５）振込予約取消確認

振込予約取消す明細内容を確認し、資金移動用パスワードを入力します。

＜予約明細取消確認画面＞



① 表示内容

「受付番号」「支払元口座」「振込先口座」「振込金額」「手数料」「振込予定日」を表示します。

② 資金移動用パスワード

資金移動用パスワードをＰＩＮ方式にて入力します。

なお、資金移動用パスワード不正入力については、不正入力回数を管理します。規定回数（6 回）を超えた場合は、代表顧客に資金移動暗証誤（５８）の注意コードを設定し、以後の資金移動が伴う取引（資金移動用パスワードの認証を必要とします取引）が規制される。

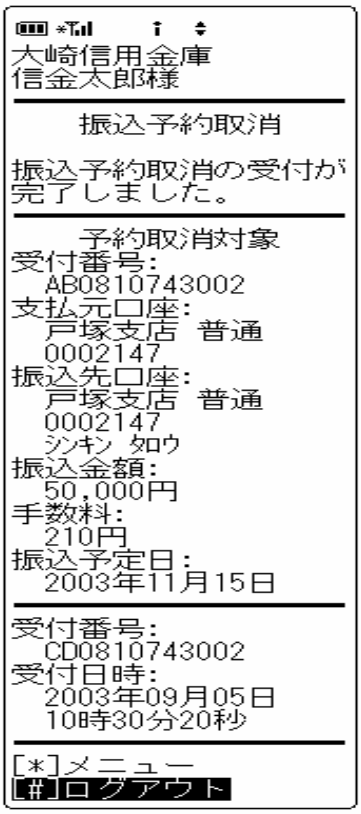
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
中止	処理を中止し、支払元口座選択画面を表示します。
実行	振込予約取消結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）振込予約取消結果

取消結果を表示します。

＜予約明細取消結果画面＞



① 表示項目

＜受付情報＞

「受付番号」「受付時刻」を表示します。

＜振込予約取消対象＞

「受付番号」「支払元口座」「振込先口座」「振込金額」「手数料」「振込予定日」を表示します。

② リンクボタン

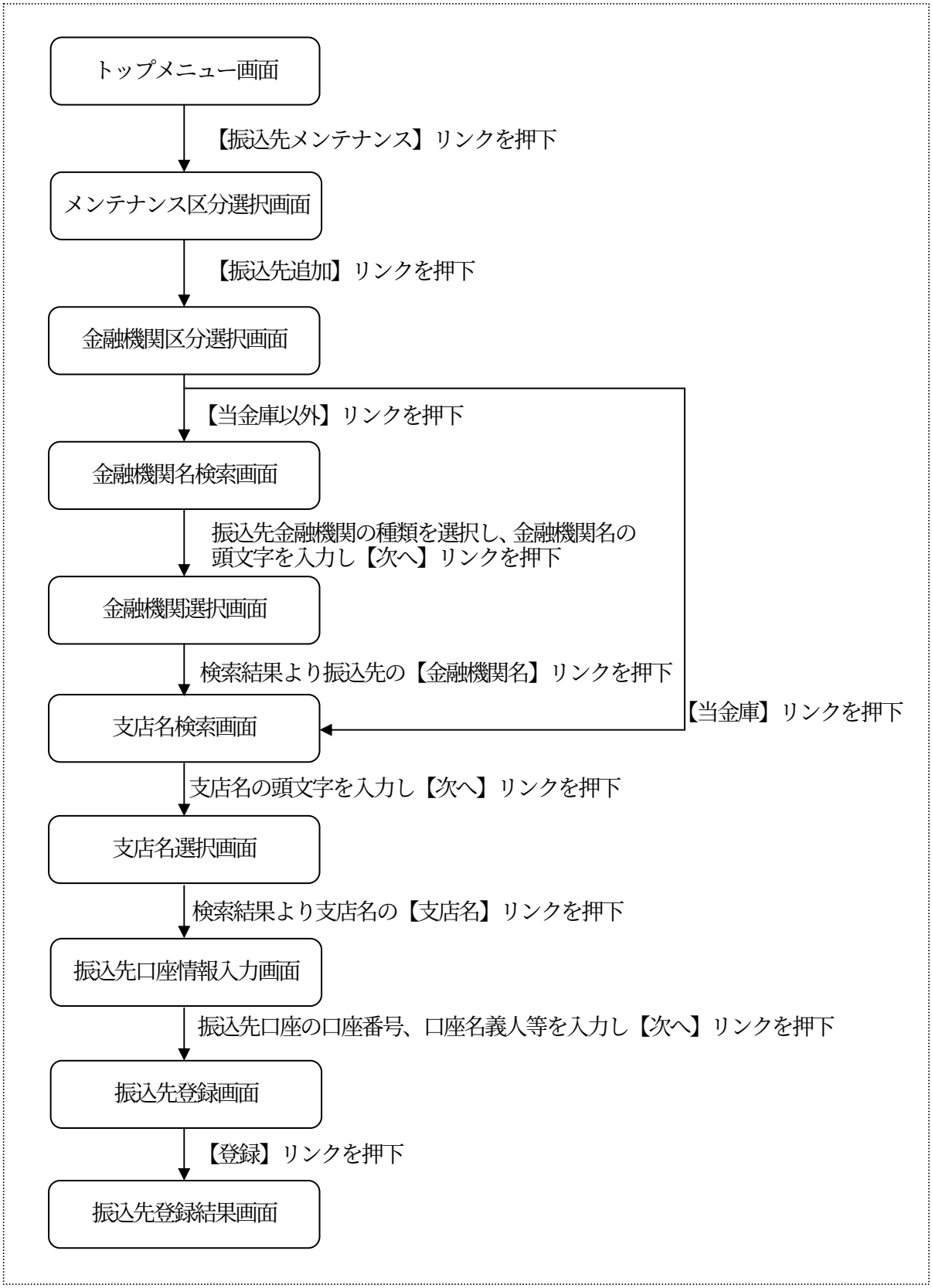
ボタン名	処理内容
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

５．振込先メンテナンス

ＷＥＢバンキングで使用します振込先口座の追加・修正・削除を行います。
なお、振込先は最大９９口座まで登録可能とします。

《 振込先追加の場合 》

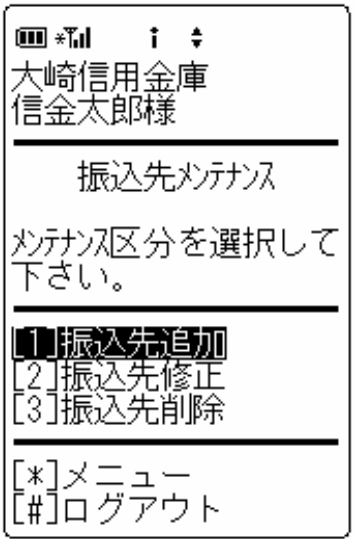
（１）処理フロー



（2）メンテナンス区分選択

振込先メンテナンス区分を選択します。

＜メンテナンス区分選択画面＞



① メンテナンス区分選択

「振込先追加」を選択します。

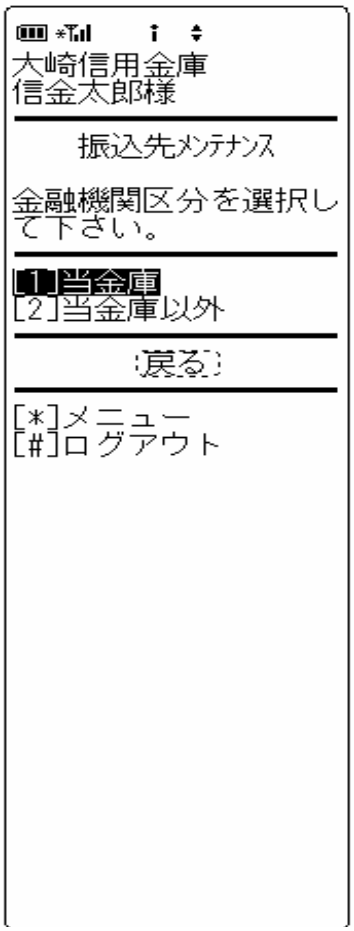
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
メンテナンス区分	振込先追加選択時は、金融機関区分選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）金融機関区分選択

追加します振込先の金融機関を検索します。

＜金融機関区分選択画面＞



① 金融機関区分選択

登録します振込先が当金庫の場合、【当金庫】を選択します。

登録します振込先が当金庫以外の金融機関の場合、【当金庫以外】】を選択します。

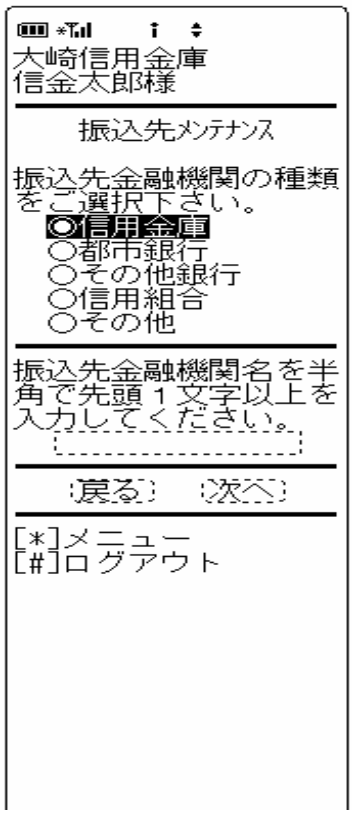
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
金融機関区分	当金庫選択時は、（6）支店名検索画面を表示します。当金庫以外選択時は（4）金融機関検索画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）金融機関名検索

当金庫以外の金融機関検索を行った場合、金融機関を選択します金融機関選択画面が表示されるので、金融機関を選択します。

＜金融機関名検索画面＞



① 金融機関種類

「信用金庫」「都市銀行」「その他銀行」「信用組合」「その他」より選択します。

② 頭文字

振込先口座の金融機関名の先頭文字を１文字以上入力します。

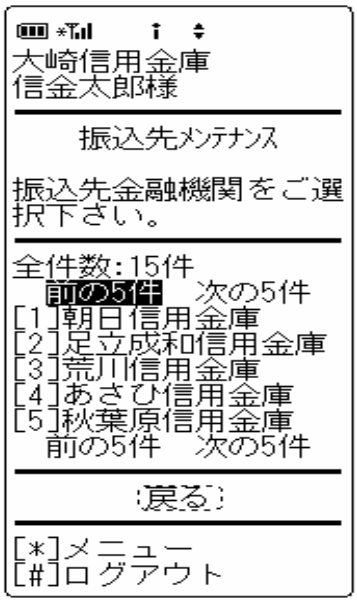
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
金融機関種類	信用金庫・都市銀行・その他銀行・信用組合・その他より選択します。
戻る	前画面に戻る。
次へ	金融機関名選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（5）金融機関名選択

条件にあった金融機関名を表示します。

＜金融機関名選択画面＞



① 金融機関選択

検索結果から振込先口座の金融機関名を選択します。
なお、１画面に表示可能な金融機関名は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

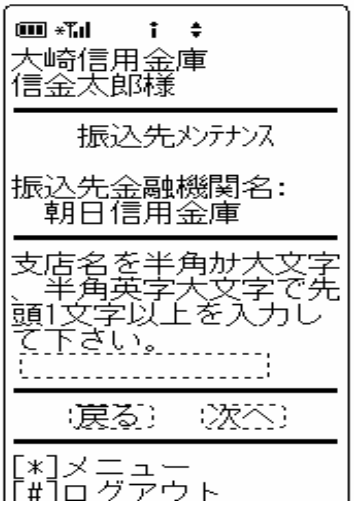
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込先金融機関	選択した金融機関の支店名検索画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）支店名検索

追加します振込先の支店名を検索します。

＜支店名検索画面＞



① 金融機関名

金融機関名選択にて選択した金融機関名を表示します。

② 支店名

振込先口座の支店名の先頭文字を１文字以上入力します。

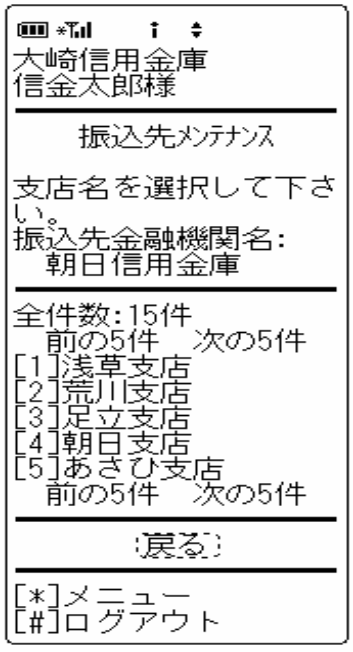
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
次へ	支店名選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（7）支店名選択

条件にあった支店名を表示します。

＜支店名選択画面＞



① 支店名選択

登録します振込先口座の支店名を選択します。
なお、１画面に表示可能な支店は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

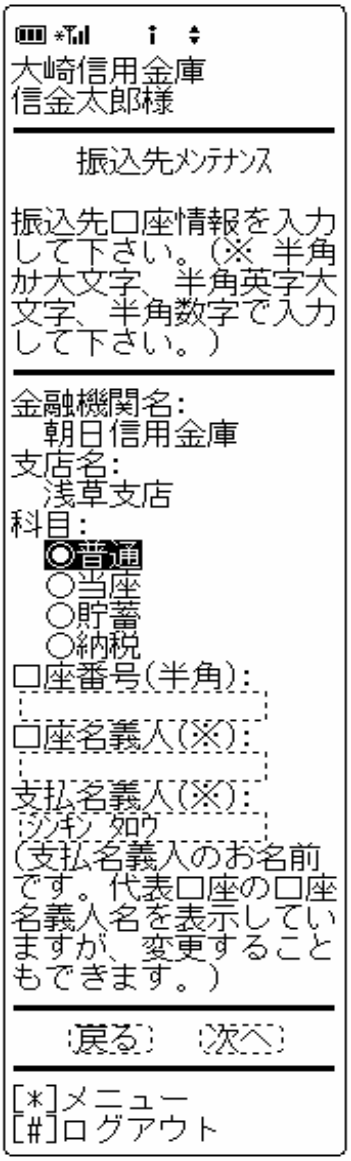
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
支店名	選択した支店を振込先とした、振込先口座情報入力画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（8）振込先口座情報入力

登録します振込先口座の口座情報を入力します。

＜振込先口座情報入力画面＞



① 科目

登録します振込先口座の科目を「普通」「当座」「貯蓄」「納税」より選択します。

② 口座番号

登録します振込先口座の口座番号を入力します。

③ 口座名義人

登録します振込先口座の受取人名を半角カナで入力します。

④ 支払名義人

代表口座の口座名義人を表示します。
なお、支払名義人は変更を可能とします。

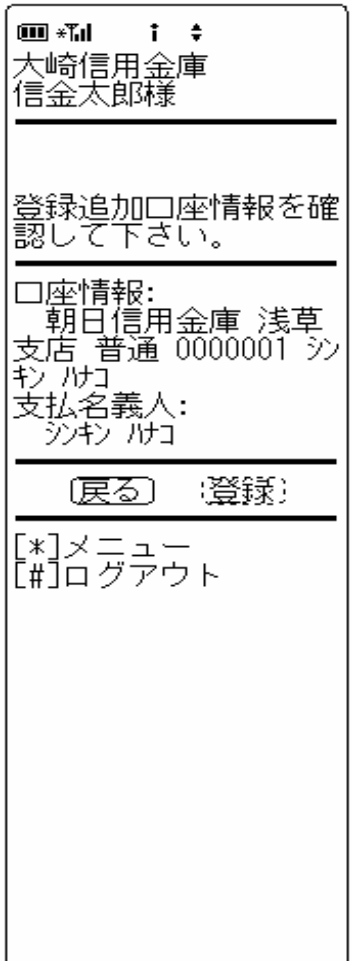
⑤ リンクボタン

ボタン名	処理内容
科目	普通・当座・貯蓄・納税より振込先口座の科目を選択します。
戻る	前画面に戻る。
次へ	振込先登録画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（9）振込先登録

入力した振込先口座情報の確認を行い、登録処理を行います。

＜振込先登録画面＞



① 表示項目

「金融機関名」「支店名」「科目」「口座番号」「口座名義人」「支払名義人」を表示します。

② リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
登録	振込先登録結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

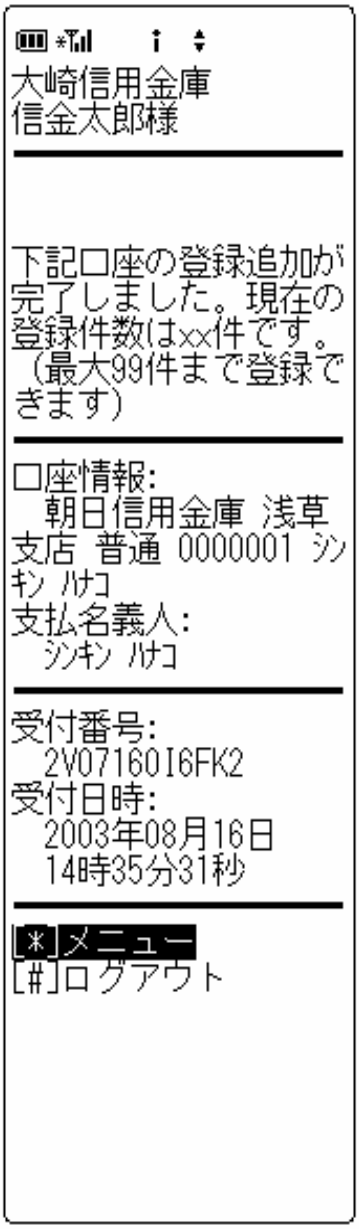
③ 留意事項

登録できる振込先情報は最大９９件までとし、９９件を超える場合は、エラーメッセージ（【登録口座数が、いっぱいのため登録できません。振込先メンテナンスにて不要な登録先を削除してください】）を表示します。

(10) 振込先登録結果

振込先登録の結果を表示します。

＜振込先登録結果画面＞



① 表示項目

＜口座情報＞

「金融機関名」「支店名」「科目」「口座番号」「受取人名」「支払名義人」を表示します。

＜受付情報＞

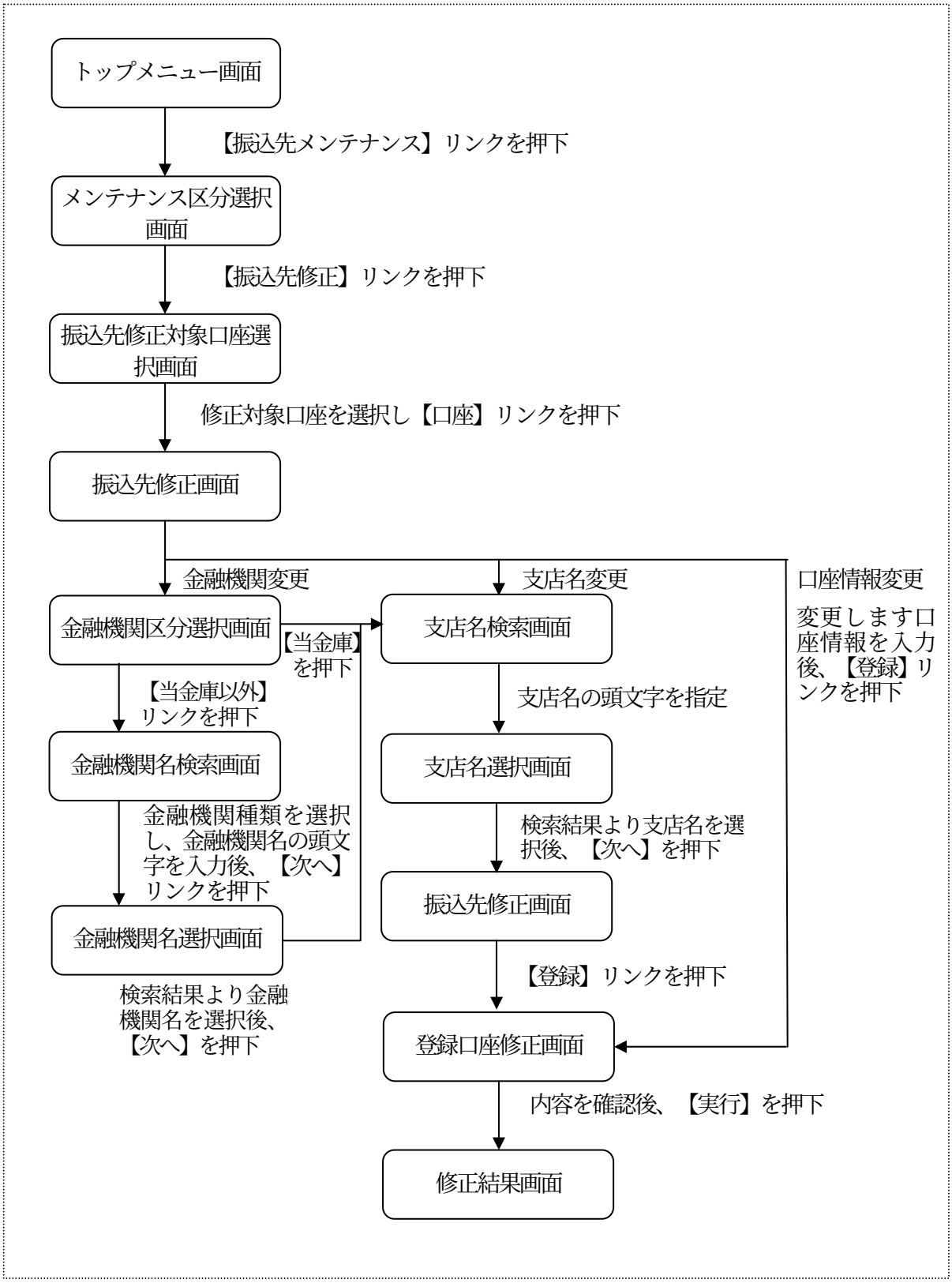
「受付番号」「受付時刻」を表示します。

② リンクボタン

ボタン名	処理内容
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

《 振込先修正の場合 》

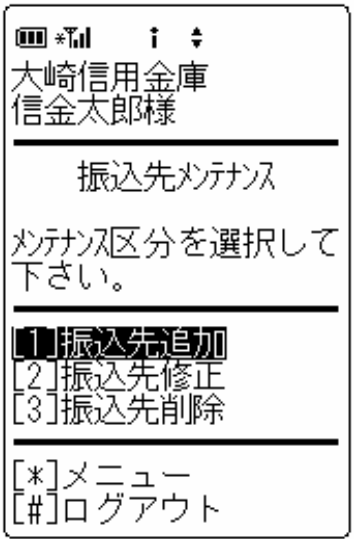
（1）処理フロー



（2）メンテナンス区分選択

振込先メンテナンス区分を選択します。

＜メンテナンス区分選択画面＞



① メンテナンス区分選択

「振込先修正」を選択します。

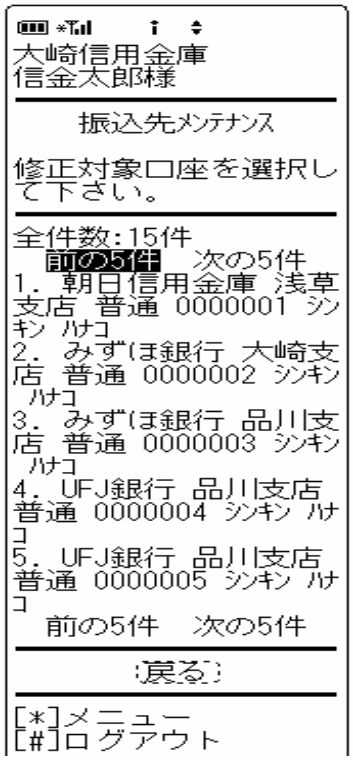
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
メンテナンス区分	振込先修正選択時は、振込先修正対象口座選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）振込先修正対象口座選択

修正します振込先口座を選択します。

＜振込先修正対象口座選択画面＞



① 振込先口座の選択

振込先登録されている口座の中から、修正します口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な振込先口座は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

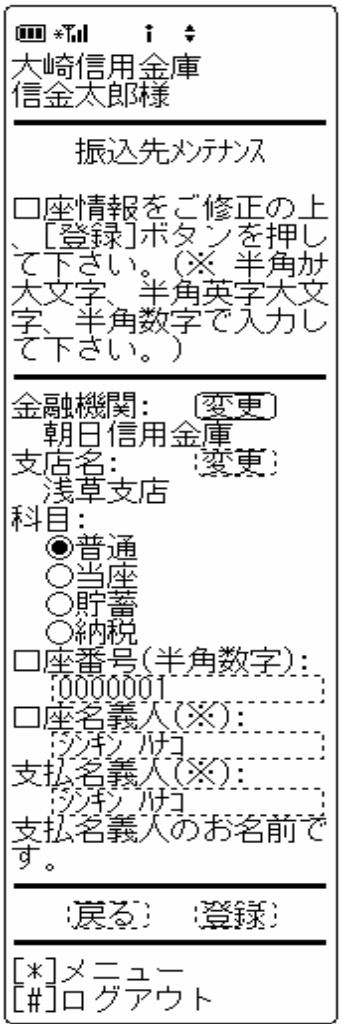
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	選択した口座の振込先修正画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）振込先修正

登録内容が表示されるので、修正します項目を修正します。

＜振込先修正画面＞



① 金融機関

金融機関変更時に【変更】ボタンを押下します。

② 支店名

支店変更時に【変更】ボタンを押下します。

③ 口座番号

口座番号変更時に口座番号を入力します。

④ 口座名義人

口座名義人変更時に口座名義人を入力します。

⑤ 支払名義人

支払名義人変更時に支払名義人を入力します。

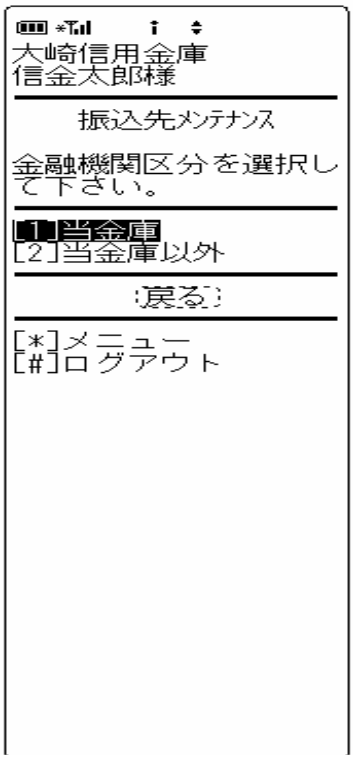
⑥ リンクボタン

ボタン名	処理内容
変更	金融機関変更時は、（5）金融機関区分選択画面を表示します。支店名変更時は、（8）支店名検索画面を表示します。
科目	科目変更時に変更科目を指定します。
戻る	前画面を表示します。
登録	(10)振込先修正結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（5）金融機関区分選択

追加します振込先の金融機関を検索します。

＜金融機関区分選択画面＞



① 金融機関区分

修正します振込先が当金庫の場合、【当金庫】を選択します。

修正します振込先が当金庫以外の金融機関の場合、【当金庫以外】】を選択します。

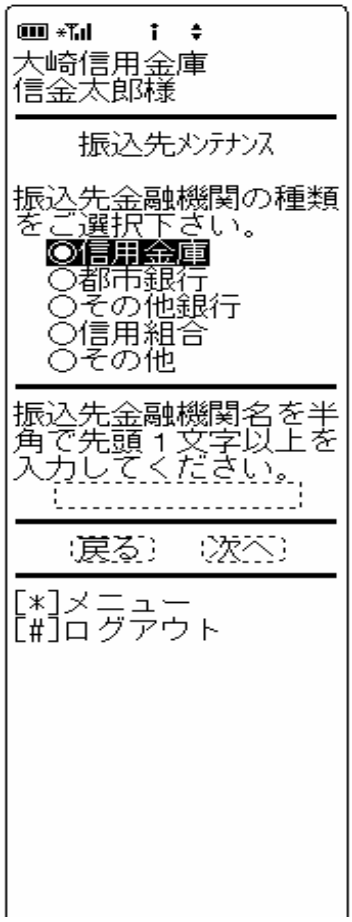
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
金融機関区分	当金庫選択時は、（8）支店名検索画面を表示します。当金庫以外選択時は（6）金融機関検索画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（6）金融機関名検索

当金庫以外の金融機関検索を行った場合、金融機関を選択します金融機関選択画面が表示されるので、金融機関を選択します。

＜金融機関名検索画面＞



① 金融機関種類

「信用金庫」「都市銀行」「その他銀行」「信用組合」「その他」より選択します。

② 頭文字

振込先口座の金融機関名の先頭文字を１文字以上入力します。

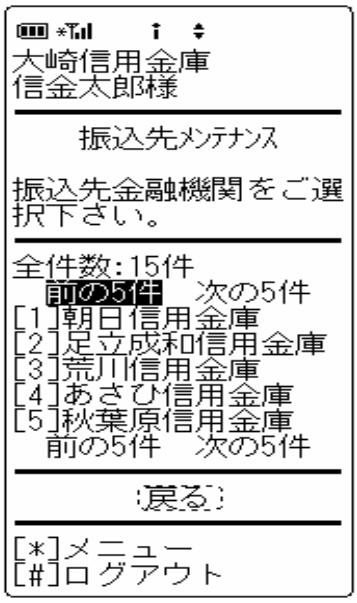
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
金融機関種類	信用金庫・都市銀行・その他銀行・信用組合・その他より選択します。
戻る	前画面に戻る。
次へ	金融機関名選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（7）金融機関名選択

条件にあった金融機関名を表示します。

＜金融機関名選択画面＞



① 金融機関選択

検索結果から振込先口座の金融機関名を選択します。
なお、１画面に表示可能な金融機関名は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

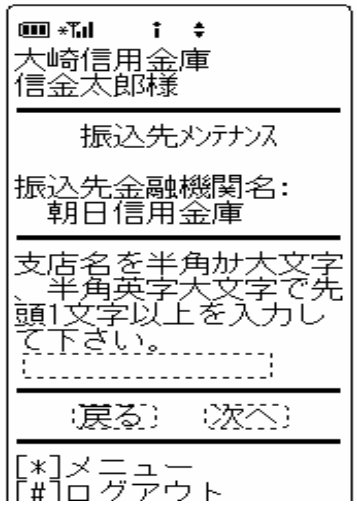
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
振込先金融機関	選択した金融機関の支店名検索画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（8）支店名検索

修正します振込先の支店名を検索します。

＜支店名検索画面＞



① 金融機関名

金融機関名選択にて選択した金融機関名を表示します。

② 支店名

振込先口座の支店名の先頭文字を１文字以上入力します。

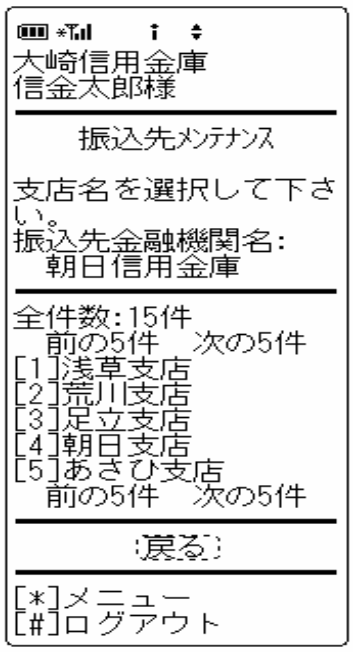
③ リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
次へ	支店名選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（9）支店名選択

条件にあった支店名を表示します。

＜支店名選択画面＞



① 支店名選択

振込先口座の支店名を選択します。

なお、１画面に表示可能な支店は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

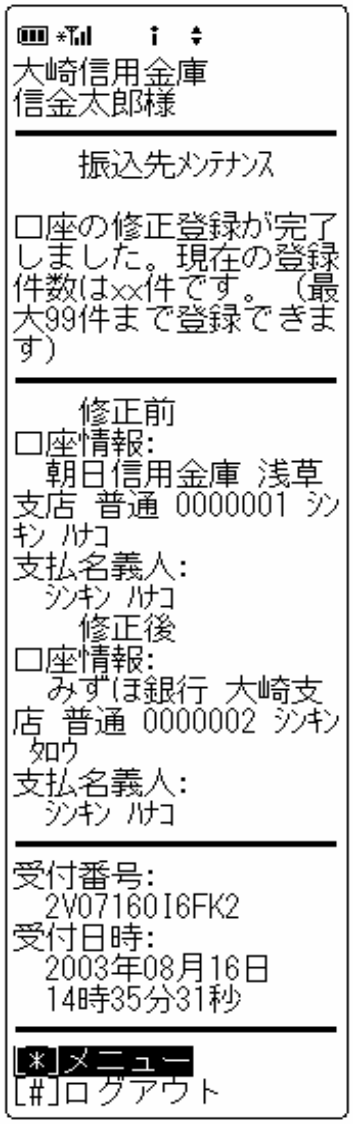
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
支店名	（4）振込先修正画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

(10) 振込先修正結果

振込先修正の結果（修正前後）を表示します。

＜振込先修正結果画面＞



① 表示項目

＜口座情報＞

「金融機関名」「支店名」「科目」「口座番号」「受取人名」「支払名義人」を表示します。

＜受付情報＞

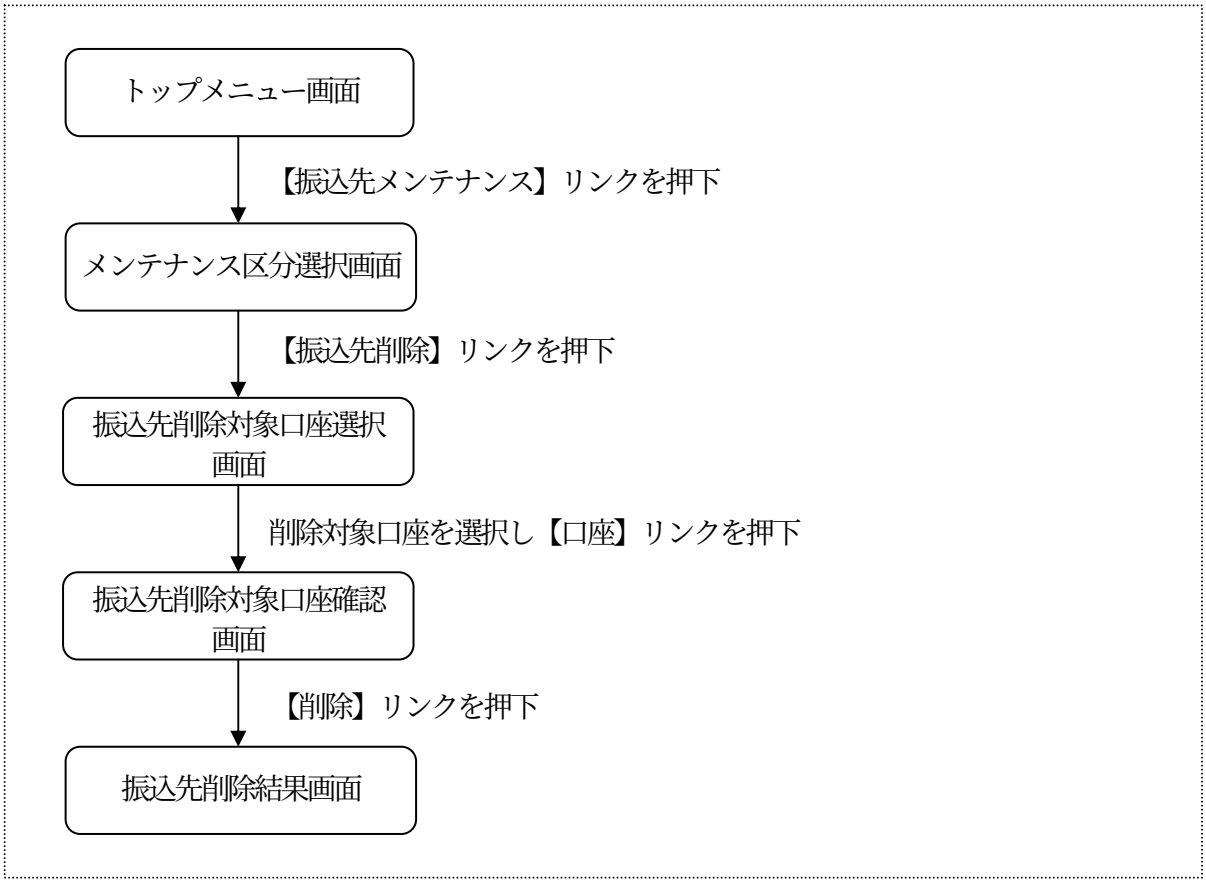
「受付番号」「受付時刻」を表示します。

② リンクボタン

ボタン名	処理内容
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

《 振込先削除の場合 》

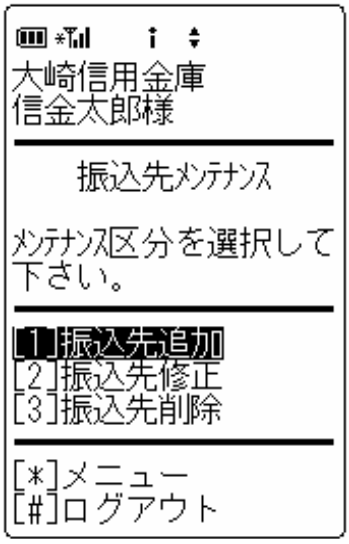
（1）処理フロー



（2）メンテナンス区分選択

振込先メンテナンス区分を選択します。

＜メンテナンス区分選択画面＞



① メンテナンス区分選択

「振込先削除」を選択します。

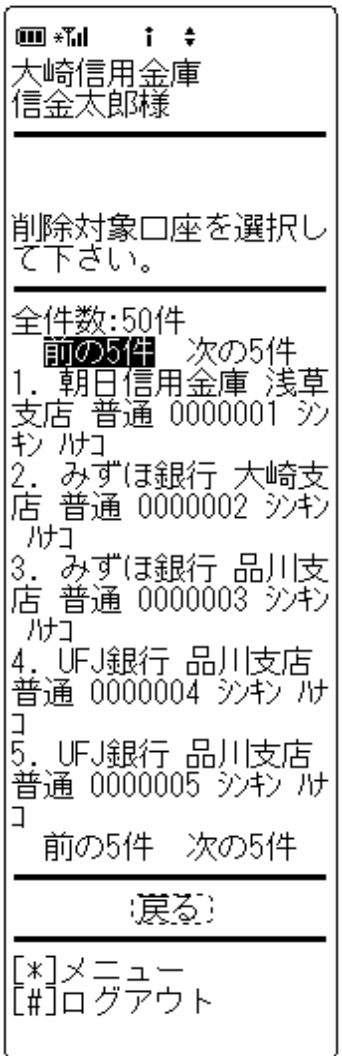
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
メンテナンス区分	振込先削除選択時は、振込先削除対象口座選択画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（3）振込先削除対象口座選択

削除したい振込先情報を選択します。

＜振込先削除対象口座選択画面＞



① 削除対象口座の選択

振込先登録されている口座の中から、削除します口座を選択します。

なお、１画面に表示可能な振込先情報は５件までとし、５件以上のデータが存在します場合は複数ページに分割して表示します。

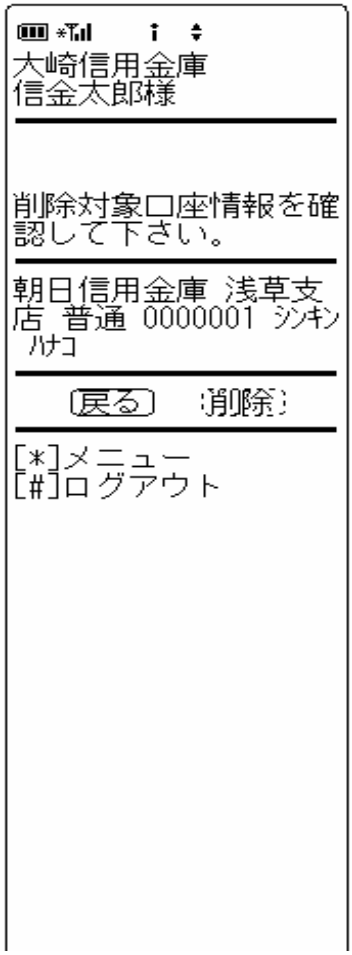
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
口座	選択した口座の振込先削除画面を表示します。
戻る	前画面に戻る。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）振込先削除対象口座確認

削除します振込先口座情報の確認を行い、削除処理を行います。

＜振込先削除対象口座確認画面＞



① 表示項目

「金融機関」「支店名」「科目」「口座番号」「受取人名」を表示します。

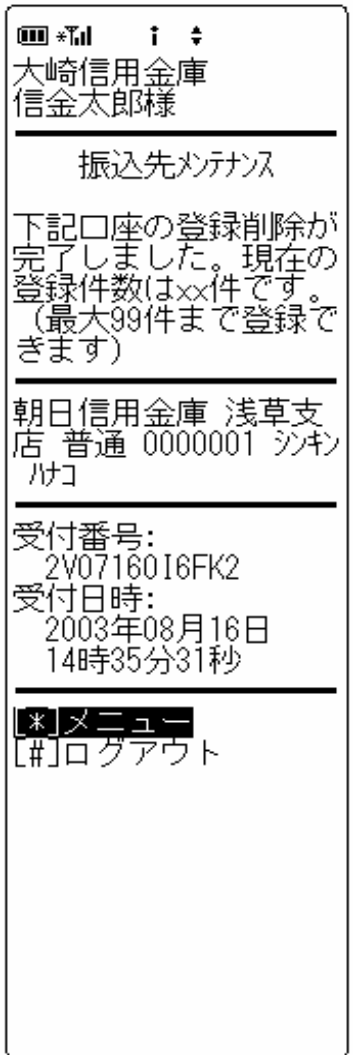
② リンクボタン

ボタン名	処理内容
戻る	前画面に戻る。
削除	振込先削除結果画面を表示します。
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。

（4）振込先削除結果

振込先口座削除の処理結果を表示します。

＜振込先削除結果画面＞



① 表示項目

＜削除対象口座情報＞

「金融機関」「支店名」「科目」「口座番号」「口座名義人」を表示します。

＜受付情報＞

「受付番号」「受付時刻」を表示します。

② リンクボタン

ボタン名	処理内容
メニュー	トップメニュー画面を表示します。
ログアウト	ログアウト画面を表示します。